

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2012年8月27日から2027年5月17日までです。	
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券を中心に、他、転換社債（C/B）等に実質的に投資を行い、投資信託財産の安定した収益の確保と着実な成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	為替ヘッジあり	<ul style="list-style-type: none"> ・アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用） ・シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドアジアCB（Cクラス（米ドル建て）） ※実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指します。
	為替ヘッジなし	<ul style="list-style-type: none"> ・アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用） ・シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドアジアCB（Cクラス（米ドル建て）） ※実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）／アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）の受益証券への投資を通じて、アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。
	シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドアジアCB（Cクラス（米ドル建て））	アジア（除く日本）企業が発行する転換社債またはその他証券（転換優先株、他社株転換可能債券など）を主要投資対象とします。
投資制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。株式への直接投資は行いません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。	
分配方針	毎月17日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

運用報告書（全体版）

アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型） （為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）

第118期（決算日 2022年6月17日） 第121期（決算日 2022年9月20日）
 第119期（決算日 2022年7月19日） 第122期（決算日 2022年10月17日）
 第120期（決算日 2022年8月17日） 第123期（決算日 2022年11月17日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）」は、2022年11月17日に第123期決算を迎えましたので、過去6ヵ月間（第118期～第123期）の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社営業部 セールスサポートグループへ
 フリーダイヤル ☎ 0120-048-214（営業日の9:00～17:00）

[ホームページ]

<https://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

【為替ヘッジあり】

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て] (参考指数)	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用) 組入比率	クレディ・スイス・アジアCBファンド (円ヘッジクラス) 組入比率	シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド-アジアCB (Cクラス) (米ドル建て) 組入比率	純資産総額	
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率						期中 騰落率
94期(2020年6月17日)	円 6,967	円 40	% 2.8	ポイント 289.826	% 3.8	% 89.0	% 11.7	% -	百万円 1,109
95期(2020年7月17日)	7,053	40	1.8	293.758	1.4	86.4	11.9	-	1,131
96期(2020年8月17日)	7,145	40	1.9	300.661	2.3	86.5	11.9	-	1,148
97期(2020年9月17日)	7,146	40	0.6	302.396	0.6	87.0	12.1	-	1,143
98期(2020年10月19日)	7,093	40	△0.2	298.555	△1.3	87.1	12.1	-	1,130
99期(2020年11月17日)	7,130	40	1.1	302.871	1.4	86.5	12.6	-	1,135
100期(2020年12月17日)	7,195	40	1.5	310.520	2.5	86.5	12.5	-	1,096
101期(2021年1月18日)	7,199	40	0.6	311.811	0.4	85.4	12.8	-	1,102
102期(2021年2月17日)	7,224	40	0.9	313.646	0.6	84.1	12.9	-	1,105
103期(2021年3月17日)	7,146	40	△0.5	314.664	0.3	86.7	12.0	-	1,069
104期(2021年4月19日)	7,140	40	0.5	313.351	△0.4	86.0	12.3	-	1,075
105期(2021年5月17日)	7,067	40	△0.5	317.817	1.4	86.7	12.1	-	1,061
106期(2021年6月17日)	7,044	40	0.2	316.060	△0.6	85.6	12.5	-	1,048
107期(2021年7月19日)	7,015	40	0.2	315.783	△0.1	86.0	12.9	-	1,037
108期(2021年8月17日)	6,884	40	△1.3	308.193	△2.4	85.1	11.6	-	998
109期(2021年9月17日)	6,781	40	△0.9	298.979	△3.0	85.5	11.6	-	982
110期(2021年10月18日)	6,338	40	△5.9	275.828	△7.7	86.0	7.4	4.8	906
111期(2021年11月17日)	6,243	40	△0.9	275.385	△0.2	86.6	-	10.5	881
112期(2021年12月17日)	6,178	40	△0.4	272.254	△1.1	82.8	-	9.8	916
113期(2022年1月17日)	5,908	40	△3.7	254.125	△6.7	85.1	-	11.3	885
114期(2022年2月17日)	5,861	40	△0.1	254.927	0.3	85.9	-	11.4	880
115期(2022年3月17日)	5,282	20	△9.5	221.637	△13.1	84.7	-	12.3	822
116期(2022年4月18日)	5,676	20	7.8	242.157	9.3	85.8	-	11.9	874
117期(2022年5月17日)	5,506	20	△2.6	234.086	△3.3	85.8	-	11.5	845
118期(2022年6月17日)	5,401	20	△1.5	228.567	△2.4	85.8	-	11.3	804
119期(2022年7月19日)	5,028	20	△6.5	208.408	△8.8	84.7	-	11.8	774
120期(2022年8月17日)	5,119	20	2.2	217.235	4.2	86.2	-	11.5	762
121期(2022年9月20日)	5,133	20	0.7	218.966	0.8	85.4	-	11.7	789
122期(2022年10月17日)	4,846	20	△5.2	200.938	△8.2	84.9	-	11.6	758
123期(2022年11月17日)	4,827	20	0.0	206.495	2.8	85.8	-	11.0	770

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て]は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て]は、当該日前営業日の現地終値です。

(注) 「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)」、「クレディ・スイス・アジアCBファンド (円ヘッジクラス) (2021年10月21日まで)」、「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド-アジアCB (Cクラス (米ドル建て)) (2021年10月18日より)」の組入比率は、当ファンドの純資産総額に対する比率です。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て]		アジア・ハイ・イールド 債券ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用) 組 入 比 率		シュローダー・ インターナショナル・ セレクション・ ファンド-アジアCB (Cクラス[米ドル建て]) 組 入 比 率	
		円	騰落率	(参考指数)	騰落率	%	%	%	%
第118期	(期 首) 2022年 5 月17日	5,506	—	ポイント 234.086	—	85.8	11.5	85.8	11.5
	5 月末	5,520	0.3	233.190	△0.4	86.0	11.4	86.0	11.4
	(期 末) 2022年 6 月17日	5,421	△1.5	228.567	△2.4	85.8	11.3	85.8	11.3
第119期	(期 首) 2022年 6 月17日	5,401	—	228.567	—	85.8	11.3	85.8	11.3
	6 月末	5,275	△2.3	220.138	△3.7	85.8	11.5	85.8	11.5
	(期 末) 2022年 7 月19日	5,048	△6.5	208.408	△8.8	84.7	11.8	84.7	11.8
第120期	(期 首) 2022年 7 月19日	5,028	—	208.408	—	84.7	11.8	84.7	11.8
	7 月末	5,076	1.0	213.845	2.6	86.3	11.0	86.3	11.0
	(期 末) 2022年 8 月17日	5,139	2.2	217.235	4.2	86.2	11.5	86.2	11.5
第121期	(期 首) 2022年 8 月17日	5,119	—	217.235	—	86.2	11.5	86.2	11.5
	8 月末	5,158	0.8	220.098	1.3	86.0	11.7	86.0	11.7
	(期 末) 2022年 9 月20日	5,153	0.7	218.966	0.8	85.4	11.7	85.4	11.7
第122期	(期 首) 2022年 9 月20日	5,133	—	218.966	—	85.4	11.7	85.4	11.7
	9 月末	4,977	△3.0	207.996	△5.0	84.1	11.4	84.1	11.4
	(期 末) 2022年10月17日	4,866	△5.2	200.938	△8.2	84.9	11.6	84.9	11.6
第123期	(期 首) 2022年10月17日	4,846	—	200.938	—	84.9	11.6	84.9	11.6
	10 月末	4,703	△3.0	189.964	△5.5	85.9	11.8	85.9	11.8
	(期 末) 2022年11月17日	4,847	0.0	206.495	2.8	85.8	11.0	85.8	11.0

(注) 期末基準価額は1万口当たり分配金(税引前)込み、騰落率は期首比。

【為替ヘッジなし】

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]		アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用) 組入比率	クレディ・スイス・アジアCBファンド (ヘッジなしクラス) 組入比率	シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド-アジアCB (Cクラス (米ドル建て)) 組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
94期(2020年6月17日)	円 7,145	円 40	% 3.0	ポイント 31,112.79	% 4.0	% 86.1	% 12.0	% —	百万円 13,859
95期(2020年7月17日)	7,236	40	1.8	31,514.40	1.3	86.4	12.3	—	13,970
96期(2020年8月17日)	7,294	40	1.4	32,035.42	1.7	86.7	12.1	—	14,040
97期(2020年9月17日)	7,197	40	△ 0.8	31,772.73	△ 0.8	87.0	12.2	—	13,783
98期(2020年10月19日)	7,171	40	0.2	31,467.65	△ 1.0	86.9	12.1	—	13,640
99期(2020年11月17日)	7,155	40	0.3	31,643.96	0.6	86.6	12.6	—	13,552
100期(2020年12月17日)	7,155	40	0.6	32,120.22	1.5	86.7	12.5	—	13,399
101期(2021年1月18日)	7,191	40	1.1	32,375.36	0.8	86.2	12.8	—	13,372
102期(2021年2月17日)	7,376	40	3.1	33,299.79	2.9	85.7	12.4	—	13,583
103期(2021年3月17日)	7,501	40	2.2	34,342.37	3.1	87.2	12.0	—	13,597
104期(2021年4月19日)	7,472	40	0.1	34,048.68	△ 0.9	86.3	12.3	—	13,220
105期(2021年5月17日)	7,453	40	0.3	34,785.10	2.2	87.0	12.2	—	13,057
106期(2021年6月17日)	7,515	40	1.4	35,016.29	0.7	86.6	12.7	—	12,902
107期(2021年7月19日)	7,432	40	△ 0.6	34,698.28	△ 0.9	86.0	12.7	—	12,484
108期(2021年8月17日)	7,249	40	△ 1.9	33,663.97	△ 3.0	85.3	12.3	—	12,104
109期(2021年9月17日)	7,181	40	△ 0.4	32,830.84	△ 2.5	85.3	12.5	—	11,806
110期(2021年10月18日)	6,995	40	△ 2.0	31,518.83	△ 4.0	86.0	8.3	5.0	11,328
111期(2021年11月17日)	6,934	40	△ 0.3	31,633.44	0.4	86.3	—	10.4	11,006
112期(2021年12月17日)	6,805	40	△ 1.3	31,001.61	△ 2.0	86.4	—	10.4	10,681
113期(2022年1月17日)	6,541	40	△ 3.3	29,056.68	△ 6.3	85.6	—	11.4	10,192
114期(2022年2月17日)	6,559	40	0.9	29,438.96	1.3	86.5	—	11.5	10,076
115期(2022年3月17日)	6,094	20	△ 6.8	26,372.53	△ 10.4	85.7	—	11.8	9,114
116期(2022年4月18日)	6,945	20	14.3	30,676.39	16.3	86.0	—	11.5	10,240
117期(2022年5月17日)	6,893	20	△ 0.5	30,265.02	△ 1.3	86.4	—	11.6	9,702
118期(2022年6月17日)	6,968	20	1.4	30,451.93	0.6	86.3	—	11.5	9,558
119期(2022年7月19日)	6,755	20	△ 2.8	28,812.45	△ 5.4	85.2	—	11.6	9,272
120期(2022年8月17日)	6,711	20	△ 0.4	29,176.87	1.3	85.7	—	11.2	9,263
121期(2022年9月20日)	7,185	20	7.4	31,373.49	7.5	85.9	—	11.4	10,041
122期(2022年10月17日)	7,055	20	△ 1.5	29,861.35	△ 4.8	85.2	—	11.4	9,775
123期(2022年11月17日)	6,669	20	△ 5.2	28,810.20	△ 3.5	85.8	—	11.4	9,371

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]は、当該日前営業日の現地終値に為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて岡三アセットマネジメントが算出しています。

(注) 「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用)」、「クレディ・スイス・アジアCBファンド (ヘッジなしクラス) (2021年10月21日まで)」、「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド-アジアCB (Cクラス (米ドル建て)) (2021年10月18日より)」の組入比率は、当ファンドの純資産総額に対する比率です。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]		アジア・ハイ・イールド 債券ファンドF (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用) 組 入 比 率	シュローダー・ インターナショナル・ セレクション・ ファンドーアジアCB (Cクラス(米ドル建て)) 組 入 比 率
		円	騰落率	(参考指数)	騰落率		
第118期	(期 首) 2022年 5 月17日	円 6,893	% —	ポイント 30,265.02	% —	% 86.4	% 11.6
	5 月末	6,857	△0.5	29,897.24	△1.2	86.1	11.4
	(期 末) 2022年 6 月17日	6,988	1.4	30,451.93	0.6	86.3	11.5
第119期	(期 首) 2022年 6 月17日	6,968	—	30,451.93	—	86.3	11.5
	6 月末	6,985	0.2	30,088.50	△1.2	85.6	11.7
	(期 末) 2022年 7 月19日	6,775	△2.8	28,812.45	△5.4	85.2	11.6
第120期	(期 首) 2022年 7 月19日	6,755	—	28,812.45	—	85.2	11.6
	7 月末	6,652	△1.5	28,785.65	△0.1	86.3	11.2
	(期 末) 2022年 8 月17日	6,731	△0.4	29,176.87	1.3	85.7	11.2
第121期	(期 首) 2022年 8 月17日	6,711	—	29,176.87	—	85.7	11.2
	8 月末	6,971	3.9	30,512.12	4.6	86.0	11.5
	(期 末) 2022年 9 月20日	7,205	7.4	31,373.49	7.5	85.9	11.4
第122期	(期 首) 2022年 9 月20日	7,185	—	31,373.49	—	85.9	11.4
	9 月末	7,047	△1.9	30,119.93	△4.0	86.1	11.7
	(期 末) 2022年10月17日	7,075	△1.5	29,861.35	△4.8	85.2	11.4
第123期	(期 首) 2022年10月17日	7,055	—	29,861.35	—	85.2	11.4
	10 月末	6,847	△2.9	28,164.00	△5.7	85.2	11.6
	(期 末) 2022年11月17日	6,689	△5.2	28,810.20	△3.5	85.8	11.4

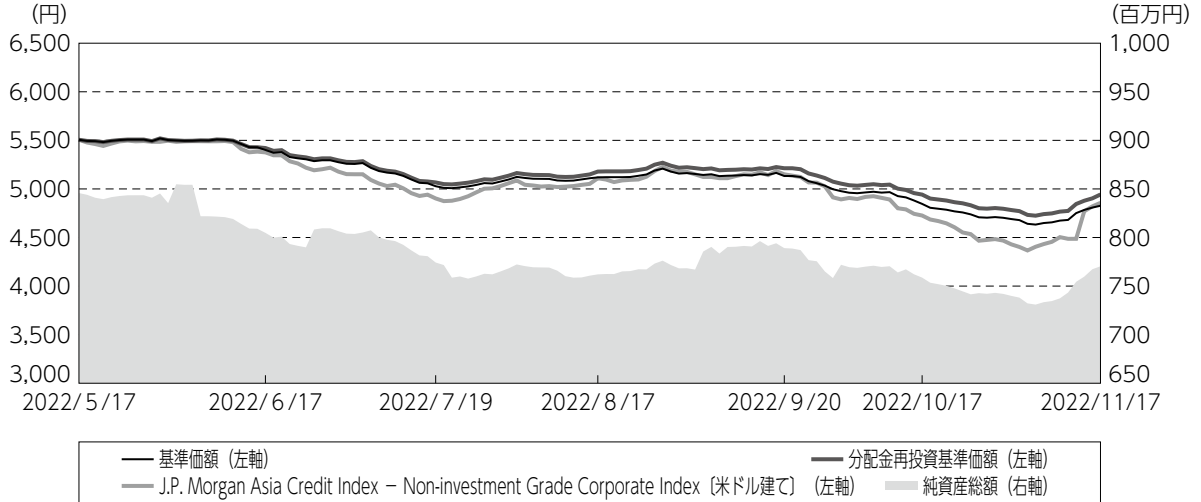
(注) 期末基準価額は1万口当たり分配金(税引前)込み、騰落率は期首比。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

（2022年5月18日～2022年11月17日）

【為替ヘッジあり】



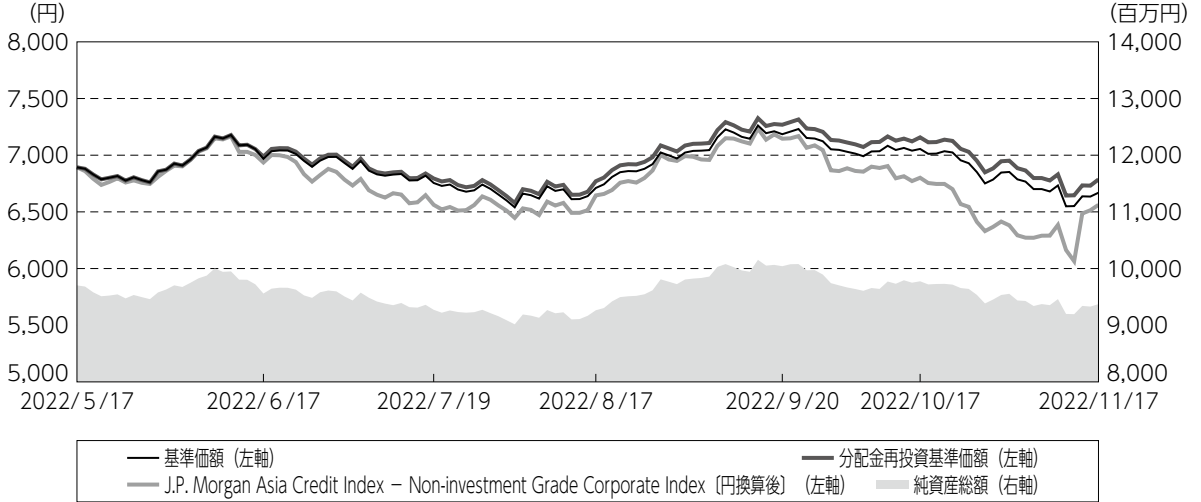
第118期首：5,506円

第123期末：4,827円（既払分配金（税引前）：120円）

騰落率：△10.2%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て] です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首（2022年5月17日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

【為替ヘッジなし】



第118期首：6,893円

第123期末：6,669円（既払分配金（税引前）：120円）

騰落率：△1.6%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後] です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首（2022年5月17日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）>

当ファンドの主要投資対象ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

- アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）
 - ・投資対象とした「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）」（マザーファンド）において、保有債券からの利息収入がプラス要因となりました。
- シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））
 - ・コミュニケーション・サービスセクターが堅調に推移し、銘柄別ではBHARTI AIRTEL、SHANDONG WEIGAO GROUPなどの組入れがプラス要因となりました。

（主なマイナス要因）

- アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）
 - ・投資対象とした「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）」（マザーファンド）において、保有債券の利回りが上昇し、債券価格が下落したことがマイナス要因となりました。
- シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））
 - ・金融、一般消費財・サービスセクターが軟調に推移し、銘柄別では、COUNTRY GARDEN HOLDINGS、NO VA LAND INVESTMENT GROUPなどの組入れがマイナス要因となりました。

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジなし）>

当ファンドの主要投資対象ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

- アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）
 - ・投資対象とした「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）」（マザーファンド）において、保有債券からの利息収入がプラス要因となりました。
 - ・為替市場で米ドルが対円で上昇したことがプラス要因となりました。
- シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））
 - ・コミュニケーション・サービスセクターが堅調に推移し、銘柄別ではBHARTI AIRTEL、SHANDONG WEIGAO GROUPなどの組入れがプラス要因となりました。

（主なマイナス要因）

- アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）
 - ・投資対象とした「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）」（マザーファンド）において、保有債券の利回りが上昇し、債券価格が下落したことがマイナス要因となりました。
- シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））
 - ・金融、一般消費財・サービスセクターが軟調に推移し、銘柄別ではCOUNTRY GARDEN HOLDINGS、NO VA LAND INVESTMENT GROUPなどの組入れがマイナス要因となりました。

投資環境

（2022年5月18日～2022年11月17日）

当作成期のアジア ハイ・イールド債券市場は下落しました。作成期首から2022年7月中旬にかけては、中国の不動産開発業者の資金繰り悪化懸念やインフレの高進が続く米国で米連邦準備制度理事会（FRB）が金融引き締め政策を維持したことなどを受けて、アジア ハイ・イールド債券市場は軟調に推移しました。7月中旬から8月にかけては、成長鈍化懸念が燻る中国において、中国国務院と人民銀行が景気刺激策を発表したことなどを受けて緩やかに上昇しました。9月から11月初めにかけては、中国の不動産開発企業の債務不履行に関する報道を受けて、再び中国の不動産市場に対する懸念が台頭したことに加え、米国債利回りの上昇などが市場の下押し圧力となり下落しました。作成期末直前には、中国で不動産デベロッパー救済策の発表やゼロコロナ政策が解除されるとの思惑が浮上し、上昇に転じました。

アジアCB市場は下落しました。作成期を通してグローバルにインフレ圧力が高まり、中央銀行の金融政策に対する警戒感から投資家のリスク回避姿勢が強まるなか、収束の見えないロシアによるウクライナ侵攻や中国の厳格なゼロコロナ政策、不動産セクターに対する懸念を背景にアジアの株式市場は軟調に推移しました。このような中、CB市場も中国不動産セクターの悪影響を受け下落しましたが、株式市場に対してはアウトパフォーマンスし、下値抵抗力を発揮しました。

為替市場では米ドルが対円で上昇しました。作成期を通してFRBが積極的に利上げを続けたことから、日米金利差の拡大が意識され、ドル高が続きました。また、資源価格の高止まりに伴う日本の貿易収支の悪化が円を売る動きに拍車をかけました。

当ファンドのポートフォリオ

（2022年5月18日～2022年11月17日）

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）>

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）」および「シュロダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））」を投資対象ファンドとし、両ファンド合計の組入比率を高位に維持しました。なお、「シュロダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））」については、実質組入外貨建資産に対し、当ファンドにて為替ヘッジを行いました。

○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

マザーファンドへの投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行いました。また、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。当作成期においては、国別では中国、業種別では金融への投資比率を高めに維持しました。

○シュロダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））

日本を除くアジア企業が発行する転換社債またはその他証券（転換優先株、他社株転換可能債券など）に投資を行い、信託財産の着実な成長を目的として運用を行いました。また、外貨建資産への投資については、為替ヘッジを行いませんでした。当作成期においては、セクター別では、一般消費財・サービス、コミュニケーション・サービス、資本財・サービスセクターの組入比率を高位とし、国別では、中国、インド、台湾を中心とした組入れとしました。

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジなし）>

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」および「シュロダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））」を投資対象ファンドとし、両ファンド合計の組入比率を高位に維持しました。

○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

マザーファンドへの投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行いました。また、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行いませんでした。当作成期においては、国別では中国、業種別では金融への投資比率を高めに維持しました。

○シュロダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））

前述をご参照ください。

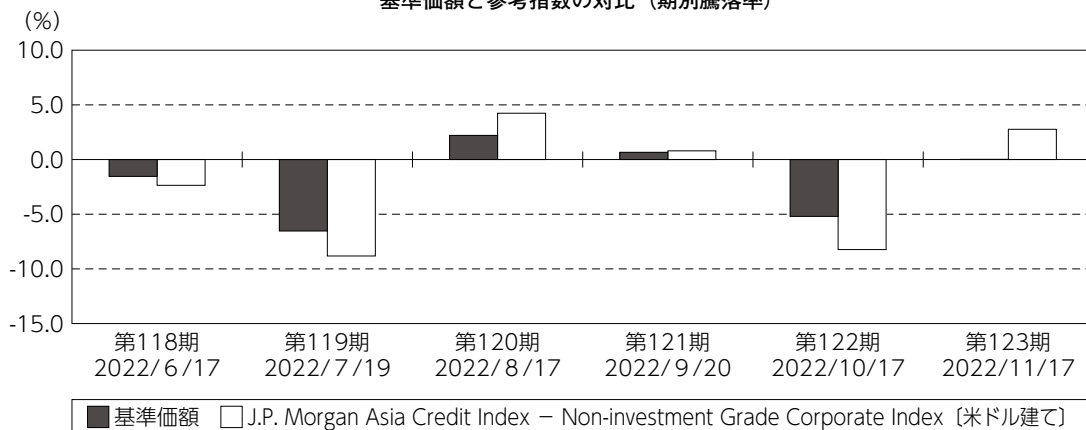
当ファンドのベンチマークとの差異

（2022年5月18日～2022年11月17日）

【為替ヘッジあり】

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当作成期間における分配金も考慮した当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数である「J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て]」を1.6%上回りました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



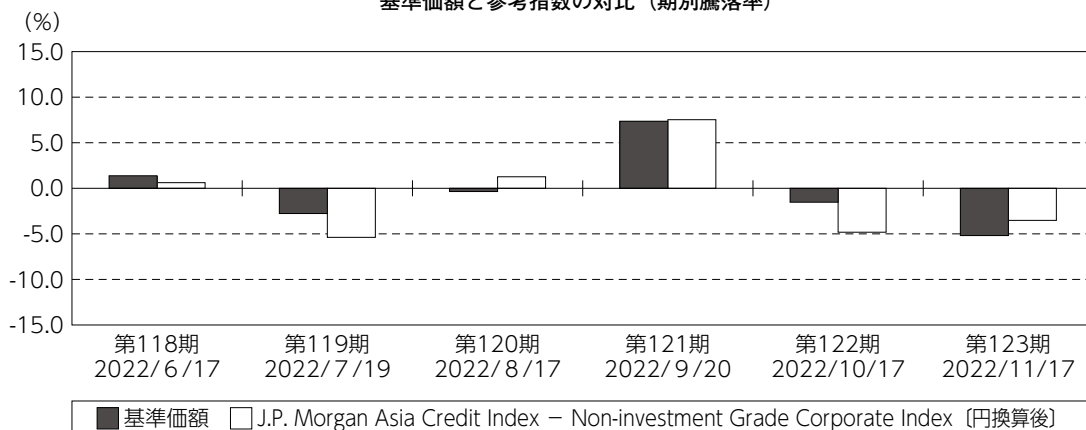
(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て] です。

【為替ヘッジなし】

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当作成期間における分配金も考慮した当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数である「J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]」を3.3%上回りました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後] です。

分配金

（2022年5月18日～2022年11月17日）

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）>

当ファンドの分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。当作成期間は、第118期から第123期の決算期にそれぞれ1万口当たり20円（税引前）、合計120円（税引前）の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項 目	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
	2022年5月18日～ 2022年6月17日	2022年6月18日～ 2022年7月19日	2022年7月20日～ 2022年8月17日	2022年8月18日～ 2022年9月20日	2022年9月21日～ 2022年10月17日	2022年10月18日～ 2022年11月17日
当期分配金	20	20	20	20	20	20
(対基準価額比率)	0.369%	0.396%	0.389%	0.388%	0.411%	0.413%
当期の収益	17	18	18	18	16	14
当期の収益以外	2	1	1	1	3	5
翌期繰越分配対象額	357	356	355	354	352	346

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジなし）>

当ファンドの分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。当作成期間は、第118期から第123期の決算期にそれぞれ1万口当たり20円（税引前）、合計120円（税引前）の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項 目	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
	2022年5月18日～ 2022年6月17日	2022年6月18日～ 2022年7月19日	2022年7月20日～ 2022年8月17日	2022年8月18日～ 2022年9月20日	2022年9月21日～ 2022年10月17日	2022年10月18日～ 2022年11月17日
当期分配金	20	20	20	20	20	20
(対基準価額比率)	0.286%	0.295%	0.297%	0.278%	0.283%	0.299%
当期の収益	20	20	19	20	20	19
当期の収益以外	—	—	0	—	—	0
翌期繰越分配対象額	511	515	516	524	528	528

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

＜アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）＞

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）」と「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て）」）を投資対象ファンドとし、両ファンド合計の組入比率を高位に保つことを基本とします。なお、「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て）」）については、実質組入外貨建資産に対し、当ファンドにて為替ヘッジを行います。

○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

マザーファンドへの投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。なお、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指します。

○シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））

日本を除くアジア企業が発行する転換社債またはその他証券（転換優先株、他社株転換可能債券など）に投資を行い、信託財産の着実な成長を目的として運用を行います。なお、外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジは行いません。

＜アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジなし）＞

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」と「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て）」）を投資対象ファンドとし、両ファンド合計の組入比率を高位に保つことを基本とします。

○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

マザーファンドへの投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。なお、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行いません。

○シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））

前述をご参照ください。

【為替ヘッジあり】

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年 5 月18日～2022年11月17日)

項 目	第118期～第123期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	29 (11) (17) (1)	0.571 (0.222) (0.333) (0.017)	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 (監 査 費 用) (そ の 他)	0 (0) (0)	0.008 (0.007) (0.001)	(b) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用等
合 計	29	0.579	
作成期間中の平均基準価額は、5,118円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

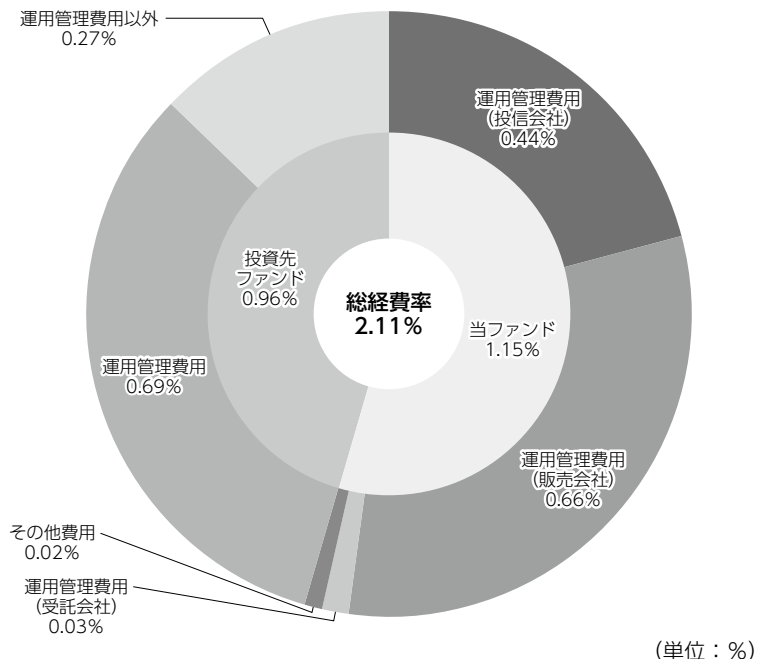
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.11%です。



総経費率 (①+②+③)	2.11
①当ファンドの費用の比率	1.15
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.69
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.27

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券です。

(注) 当ファンドの費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2022年5月18日～2022年11月17日）

投資信託証券

銘柄		第 118 期 ～ 第 123 期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF （為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）	163,510,756	91,500	106,440,458	62,000
	合 計	163,510,756	91,500	106,440,458	62,000
外国	アメリカ		千米ドル		千米ドル
	シュローダー・インターナショナル・ セレクション・ファンドーアジアCB （Cクラス（米ドル建て））	185	29	842	134
	小 計	185	29	842	134

（注）金額は受渡代金。

（注）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2022年5月18日～2022年11月17日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2022年11月17日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第 117 期 末	第 123 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
アジア・ハイ・イールド債券ファンドF （為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）				千円	%
	1,200,998,628	1,258,068,926	660,737	85.8	
合 計	1,200,998,628	1,258,068,926	660,737	85.8	

（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘柄	第 117 期 末	第 123 期 末		比 率	
	口 数	口 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額		邦 貨 換 算 金 額
(アメリカ) シュローダー・インターナショナル・ セレクション・ファンド-アジアCB (Cクラス(米ドル建て))	4,673	4,016	千米ドル 605	千円 84,427	% 11.0
合 計	4,673	4,016	605	84,427	11.0

(注) 邦貨換算金額は、作成期間末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年11月17日現在)

項 目	第 123 期 末	比 率
	評 価 額	
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 660,737	% 85.3
投 資 証 券	84,427	10.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	29,133	3.8
投 資 信 託 財 産 総 額	774,297	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 作成期間末における外貨建純資産（84,427千円）の投資信託財産総額（774,297千円）に対する比率は10.9%です。

(注) 外貨建資産は、作成期間末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル=139.52円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第118期末	第119期末	第120期末	第121期末	第122期末	第123期末
	2022年6月17日現在	2022年7月19日現在	2022年8月17日現在	2022年9月20日現在	2022年10月17日現在	2022年11月17日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	896,440,373	868,177,010	851,870,841	886,856,572	848,221,238	852,312,802
コール・ローン等	26,164,096	34,365,782	26,092,721	33,256,615	32,866,642	25,352,738
投資信託受益証券(評価額)	690,806,413	655,460,491	656,519,438	673,896,870	644,509,642	660,737,799
投資証券(評価額)	91,087,337	91,443,293	87,315,221	92,194,928	88,310,218	84,427,736
未収入金	88,382,527	86,907,444	81,943,461	87,508,159	82,534,736	81,794,529
(B) 負債	91,645,326	93,917,686	89,816,058	97,786,085	89,489,953	81,931,806
未払金	87,850,869	88,180,338	82,700,890	87,910,560	83,864,389	78,015,465
未払収益分配金	2,980,245	3,079,727	2,977,353	3,074,541	3,131,222	3,191,993
未払解約金	30	1,856,522	3,441,782	5,970,264	1,839,099	128
未払信託報酬	804,678	791,678	687,882	820,974	647,608	715,790
未払利息	25	40	23	39	44	34
その他未払費用	9,479	9,381	8,128	9,707	7,591	8,396
(C) 純資産総額(A－B)	804,795,047	774,259,324	762,054,783	789,070,487	758,731,285	770,380,996
元本	1,490,122,916	1,539,863,801	1,488,676,963	1,537,270,818	1,565,611,389	1,595,996,845
次期繰越損益金	△ 685,327,869	△ 765,604,477	△ 726,622,180	△ 748,200,331	△ 806,880,104	△ 825,615,849
(D) 受益権総口数	1,490,122,916口	1,539,863,801口	1,488,676,963口	1,537,270,818口	1,565,611,389口	1,595,996,845口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,401円	5,028円	5,119円	5,133円	4,846円	4,827円

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第118期685,327,869円、第119期765,604,477円、第120期726,622,180円、第121期748,200,331円、第122期806,880,104円、第123期825,615,849円です。

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、第118期0.5401円、第119期0.5028円、第120期0.5119円、第121期0.5133円、第122期0.4846円、第123期0.4827円です。

(注) 当ファンドの第118期首元本額は1,535,990,075円、第118～123期中追加設定元本額は269,410,928円、第118～123期中一部解約元本額は209,404,158円です。

○損益の状況

項 目	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
	2022年5月18日～ 2022年6月17日	2022年6月18日～ 2022年7月19日	2022年7月20日～ 2022年8月17日	2022年8月18日～ 2022年9月20日	2022年9月21日～ 2022年10月17日	2022年10月18日～ 2022年11月17日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	3,391,468	3,725,639	2,948,051	3,345,107	3,290,520	2,995,348
受取配当金	3,392,190	3,726,319	2,948,407	3,346,092	3,291,410	2,996,190
受取利息	73	4	15	—	—	—
支払利息	△ 795	△ 684	△ 371	△ 985	△ 890	△ 842
(B) 有価証券売買損益	△ 15,373,814	△ 56,621,194	14,218,568	2,484,034	△ 43,533,832	△ 1,792,450
売買益	3,786,751	3,616,885	19,160,130	9,964,467	3,964,018	6,648,981
売買損	△ 19,160,565	△ 60,238,079	△ 4,941,562	△ 7,480,433	△ 47,497,850	△ 8,441,431
(C) 信託報酬等	△ 814,209	△ 801,121	△ 702,002	△ 830,724	△ 655,219	△ 724,225
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 12,796,555	△ 53,696,676	16,464,617	4,998,417	△ 40,898,531	478,673
(E) 前期繰越損益金	△ 388,824,258	△ 402,256,002	△ 443,714,924	△ 422,579,544	△ 412,562,966	△ 455,789,050
(F) 追加信託差損益金	△ 280,726,811	△ 306,572,072	△ 296,394,520	△ 327,544,663	△ 350,287,385	△ 367,113,479
(配当等相当額)	(27,323,185)	(29,251,455)	(28,279,861)	(30,465,608)	(31,965,887)	(33,103,893)
(売買損益相当額)	(△308,049,996)	(△335,823,527)	(△324,674,381)	(△358,010,271)	(△382,253,272)	(△400,217,372)
(G) 計(D+E+F)	△ 682,347,624	△ 762,524,750	△ 723,644,827	△ 745,125,790	△ 803,748,882	△ 822,423,856
(H) 収益分配金	△ 2,980,245	△ 3,079,727	△ 2,977,353	△ 3,074,541	△ 3,131,222	△ 3,191,993
次期繰越損益金(G+H)	△ 685,327,869	△ 765,604,477	△ 726,622,180	△ 748,200,331	△ 806,880,104	△ 825,615,849
追加信託差損益金	△ 280,726,811	△ 306,572,072	△ 296,394,520	△ 327,544,663	△ 350,287,385	△ 367,113,479
(配当等相当額)	(27,323,185)	(29,251,455)	(28,279,861)	(30,465,608)	(31,965,887)	(33,103,893)
(売買損益相当額)	(△308,049,996)	(△335,823,527)	(△324,674,381)	(△358,010,271)	(△382,253,272)	(△400,217,372)
分配準備積立金	25,950,472	25,653,803	24,695,957	24,074,855	23,146,013	22,187,001
繰越損益金	△ 430,551,530	△ 484,686,208	△ 454,923,617	△ 444,730,523	△ 479,738,732	△ 480,689,371

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
(a) 配当等収益(費用控除後)	2,577,259円	2,924,518円	2,827,517円	2,868,354円	2,635,301円	2,271,123円
(b) 有価証券等損益額 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	27,323,185円	29,251,455円	28,279,861円	30,465,608円	31,965,887円	33,103,893円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	26,353,458円	25,809,012円	24,845,793円	24,281,042円	23,641,934円	23,107,871円
分配対象収益(a+b+c+d)	56,253,902円	57,984,985円	55,953,171円	57,615,004円	58,243,122円	58,482,887円
分配対象収益(1万口当たり)	377円	376円	375円	374円	372円	366円
分配金額	2,980,245円	3,079,727円	2,977,353円	3,074,541円	3,131,222円	3,191,993円
分配金額(1万口当たり)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未取配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未取利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額（翌期に繰り越す損益金の合計額）です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それらに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。

○分配金のお知らせ

	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
1万口当たり分配金（税引前）	20円	20円	20円	20円	20円	20円
支払開始日	各決算日から起算して5営業日までの間に支払いを開始します。					
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店					

<お知らせ>

該当事項はございません。

【為替ヘッジなし】

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年5月18日～2022年11月17日)

項 目	第118期～第123期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	39 (15) (23) (1)	0.571 (0.222) (0.333) (0.017)	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 (監 査 費 用) (そ の 他)	0 (0) (0)	0.007 (0.007) (0.000)	(b) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託支払手数料等
合 計	39	0.578	
作成期間中の平均基準価額は、6,893円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

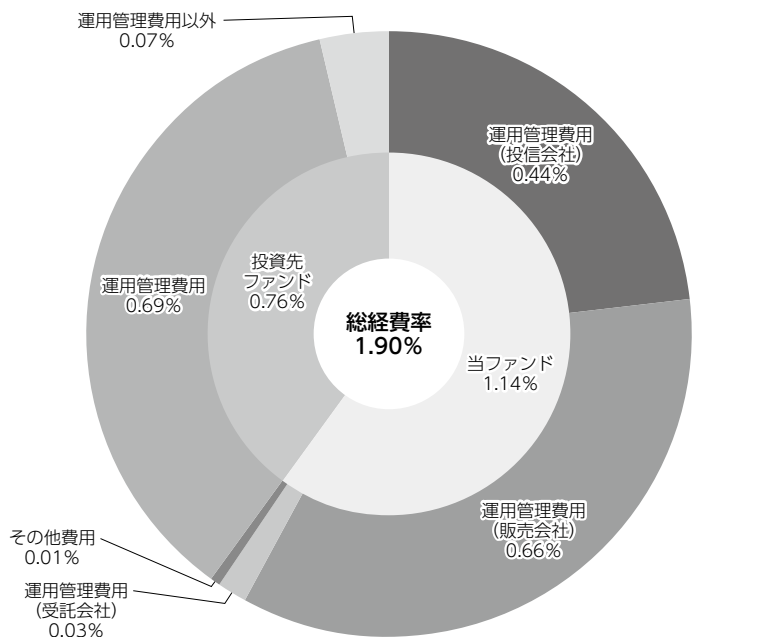
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.90%です。



(単位：%)

総経費率 (①+②+③)	1.90
①当ファンドの費用の比率	1.14
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.69
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.07

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券です。

(注) 当ファンドの費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2022年5月18日～2022年11月17日）

投資信託証券

銘柄		第 118 期 ～ 第 123 期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF （為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	口	千円	口	千円
	481,251,177	522,000	478,471,209	533,000	
合 計		481,251,177	522,000	478,471,209	533,000
外国	アメリカ	口	千米ドル	口	千米ドル
	シュローダー・インターナショナル・ セレクション・ファンドーアジアCB （Cクラス（米ドル建て））	3,311	518	6,443	1,027
	小 計	3,311	518	6,443	1,027

（注）金額は受渡代金。

（注）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2022年5月18日～2022年11月17日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2022年11月17日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第 117 期 末	第 123 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
アジア・ハイ・イールド債券ファンドF （為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	口	口	千円	%	
	7,602,356,529	7,605,136,497	8,041,671	85.8	
合 計		7,602,356,529	7,605,136,497	8,041,671	85.8

（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘柄	第 117 期 末	第 123 期 末		比 率	
	口 数	口 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額		邦 貨 換 算 金 額
(アメリカ) シュローダー・インターナショナル・ セレクション・ファンドーアジアCB (Cクラス(米ドル建て))	53,884	50,752	千米ドル 7,646	千円 1,066,891	% 11.4
合 計	53,884	50,752	7,646	1,066,891	11.4

(注) 邦貨換算金額は、作成期間末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年11月17日現在)

項 目	第 123 期 末	比 率
	評 価 額	
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 8,041,671	% 85.2
投 資 証 券	1,066,891	11.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	326,719	3.5
投 資 信 託 財 産 総 額	9,435,281	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 作成期間末における外貨建純資産（1,066,891千円）の投資信託財産総額（9,435,281千円）に対する比率は11.3%です。

(注) 外貨建資産は、作成期間末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル=139.52円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第118期末	第119期末	第120期末	第121期末	第122期末	第123期末
	2022年6月17日現在	2022年7月19日現在	2022年8月17日現在	2022年9月20日現在	2022年10月17日現在	2022年11月17日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	9,747,780,164	9,364,240,556	9,327,114,197	10,139,707,649	9,883,544,132	9,435,281,448
コール・ローン等	340,255,418	377,870,041	347,938,418	365,008,431	442,780,610	326,718,597
投資信託受益証券(評価額)	8,253,871,281	7,900,436,183	7,938,896,149	8,628,444,956	8,324,810,077	8,041,671,331
投資証券(評価額)	1,100,205,905	1,075,791,201	1,040,279,630	1,146,254,262	1,115,953,445	1,066,891,520
未収入金	53,447,560	10,143,131	—	—	—	—
(B) 負債	188,915,594	91,916,398	63,451,357	98,539,615	108,473,987	63,493,062
未払金	17,314,817	10,091,563	—	—	—	—
未払収益分配金	27,437,796	27,453,055	27,608,390	27,949,514	27,709,385	28,105,773
未払解約金	134,740,420	44,837,966	27,480,707	60,144,398	72,447,895	26,156,127
未払信託報酬	9,312,633	9,421,565	8,264,033	10,323,253	8,219,595	9,123,146
未払利息	339	435	316	434	594	438
その他未払費用	109,589	111,814	97,911	122,016	96,518	107,578
(C) 純資産総額(A－B)	9,558,864,570	9,272,324,158	9,263,662,840	10,041,168,034	9,775,070,145	9,371,788,386
元本	13,718,898,152	13,726,527,846	13,804,195,392	13,974,757,185	13,854,692,554	14,052,886,836
次期繰越損益金	△ 4,160,033,582	△ 4,454,203,688	△ 4,540,532,552	△ 3,933,589,151	△ 4,079,622,409	△ 4,681,098,450
(D) 受益権総口数	13,718,898,152口	13,726,527,846口	13,804,195,392口	13,974,757,185口	13,854,692,554口	14,052,886,836口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,968円	6,755円	6,711円	7,185円	7,055円	6,669円

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第118期4,160,033,582円、第119期4,454,203,688円、第120期4,540,532,552円、第121期3,933,589,151円、第122期4,079,622,409円、第123期4,681,098,450円です。

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、第118期0.6968円、第119期0.6755円、第120期0.6711円、第121期0.7185円、第122期0.7055円、第123期0.6669円です。

(注) 当ファンドの第118期首元本額は14,076,939,959円、第118～123期中追加設定元本額は2,526,539,939円、第118～123期中一部解約元本額は2,550,593,062円です。

○損益の状況

項 目	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
	2022年5月18日～ 2022年6月17日	2022年6月18日～ 2022年7月19日	2022年7月20日～ 2022年8月17日	2022年8月18日～ 2022年9月20日	2022年9月21日～ 2022年10月17日	2022年10月18日～ 2022年11月17日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	39,034,243	41,947,646	35,746,433	39,689,376	40,363,398	36,719,768
受取配当金	39,042,111	41,955,894	35,750,874	39,700,757	40,374,045	36,733,384
受取利息	524	59	199	-	-	-
支払利息	△ 8,392	△ 8,307	△ 4,640	△ 11,381	△ 10,647	△ 13,616
(B) 有価証券売買損益	99,539,923	△ 294,236,381	△ 58,914,145	645,624,891	△ 180,258,837	△ 531,612,609
売買益	110,203,543	45,607,373	1,301,817	669,646,545	47,299,034	24,522,151
売買損	△ 10,663,620	△ 339,843,754	△ 60,215,962	△ 24,021,654	△ 227,557,871	△ 556,134,760
(C) 信託報酬等	△ 9,422,952	△ 9,534,095	△ 8,362,555	△ 10,451,965	△ 8,316,405	△ 9,231,560
(D) 当期繰越損益金 (A + B + C)	129,151,214	△ 261,822,830	△ 31,530,267	674,862,302	△ 148,211,844	△ 504,124,401
(E) 前期繰越損益金	△ 1,668,051,793	△ 1,503,039,466	△ 1,764,143,149	△ 1,771,720,064	△ 1,080,377,050	△ 1,230,175,133
(F) 追加信託差損益金	△ 2,593,695,207	△ 2,661,888,337	△ 2,717,250,746	△ 2,808,781,875	△ 2,823,324,130	△ 2,918,693,143
(配当等相当額)	(326,999,625)	(342,684,384)	(352,530,035)	(371,862,778)	(380,040,710)	(397,933,870)
(売買損益相当額)	(△ 2,920,694,832)	(△ 3,004,572,721)	(△ 3,069,780,781)	(△ 3,180,644,653)	(△ 3,203,364,840)	(△ 3,316,627,013)
(G) 計 (D + E + F)	△ 4,132,595,786	△ 4,426,750,633	△ 4,512,924,162	△ 3,905,639,637	△ 4,051,913,024	△ 4,652,992,677
(H) 収益分配金	△ 27,437,796	△ 27,453,055	△ 27,608,390	△ 27,949,514	△ 27,709,385	△ 28,105,773
次期繰越損益金 (G + H)	△ 4,160,033,582	△ 4,454,203,688	△ 4,540,532,552	△ 3,933,589,151	△ 4,079,622,409	△ 4,681,098,450
追加信託差損益金	△ 2,593,695,207	△ 2,661,888,337	△ 2,717,250,746	△ 2,808,781,875	△ 2,823,324,130	△ 2,918,693,143
(配当等相当額)	(326,999,625)	(342,684,384)	(352,530,035)	(371,862,778)	(380,040,710)	(397,933,870)
(売買損益相当額)	(△ 2,920,694,832)	(△ 3,004,572,721)	(△ 3,069,780,781)	(△ 3,180,644,653)	(△ 3,203,364,840)	(△ 3,316,627,013)
分配準備積立金	374,813,448	365,441,326	359,801,595	361,046,432	352,050,755	344,588,082
繰越損益金	△ 1,941,151,823	△ 2,157,756,677	△ 2,183,083,401	△ 1,485,853,708	△ 1,608,349,034	△ 2,106,993,389

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
(a) 配当等収益(費用控除後)	36,379,797円	32,413,551円	27,383,878円	39,084,207円	32,046,993円	27,488,208円
(b) 有価証券等損益額 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	326,999,625円	342,684,384円	352,530,035円	371,862,778円	380,040,710円	397,933,870円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	365,871,447円	360,480,830円	360,026,107円	349,911,739円	347,713,147円	345,205,647円
分配対象収益(a + b + c + d)	729,250,869円	735,578,765円	739,940,020円	760,858,724円	759,800,850円	770,627,725円
分配対象収益(1万口当たり)	531円	535円	536円	544円	548円	548円
分配金額	27,437,796円	27,453,055円	27,608,390円	27,949,514円	27,709,385円	28,105,773円
分配金額(1万口当たり)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

○分配金のお知らせ

	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
1万口当たり分配金（税引前）	20円	20円	20円	20円	20円	20円
支払開始日	各決算日から起算して5営業日までの間に支払いを開始します。					
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店					

<お知らせ>

該当事項はございません。

アジア・ハイ・イールド債券ファンド (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用) 運用報告書(全体版)

第126期(決算日:2022年6月9日) 第129期(決算日:2022年9月9日)
第127期(決算日:2022年7月11日) 第130期(決算日:2022年10月11日)
第128期(決算日:2022年8月9日) 第131期(決算日:2022年11月9日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)」は、去る11月9日に第131期の決算を行いました。
当ファンドはアジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的とします。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当該投資信託の概要と仕組み

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	無期限	
運用方針	マザーファンドへの投資を通じ、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつこの投資信託にかかる信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。	
主要投資 (運用)対象	当ファンド	GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	アジア諸国 ^{※1} の高利回り社債 ^{※2} および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。 <small>※1アジア諸国とは、運用委託先がそれに該当すると判断する国(日本を除きます。)をいいます。 ※2高利回り社債とは、当該社債の格付けが、BB+格(S&P社による格付け)またはBa1格(ムーディーズ社による格付け)以下のものをいいます。</small>
組入制限および 運用方法	当ファンド	ファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて運用を行います。外貨建資産については、為替ヘッジを行うことにより、為替変動リスクを抑えます。株式への実質投資割合は、純資産総額の30%以下とします。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
	マザーファンド	アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象として運用を行います。米ドル建ての債券に主として投資します。また、建値がアジア諸国の現地通貨である債券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%を上限とします。株式への投資割合は、純資産総額の30%以下とします。また、外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。為替ヘッジは行いません。
分配方針	決算日(原則毎月9日)に基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

(注)当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注)「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

<お問い合わせ先>

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

ホームページアドレス <https://www.jpmorgan.com/jp/am/>

TEL 03-6736-2350 (受付時間は営業日の午前9時~午後5時)

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6432 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号 東京ビルディング

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 期 騰 落					
	円		円		%	%	%	百万円	
102期(2020年6月9日)	7,596		41		4.9	93.9	—	1,070	
103期(2020年7月9日)	7,645		40		1.2	92.2	—	1,053	
104期(2020年8月11日)	7,750		44		1.9	92.9	—	1,067	
105期(2020年9月9日)	7,779		39		0.9	94.1	—	1,074	
106期(2020年10月9日)	7,733		40		△0.1	94.2	—	1,061	
107期(2020年11月9日)	7,738		41		0.6	92.3	—	1,057	
108期(2020年12月9日)	7,819		40		1.6	95.1	—	1,030	
109期(2021年1月12日)	7,783		46		0.1	94.2	—	1,020	
110期(2021年2月9日)	7,751		36		0.1	96.4	—	1,003	
111期(2021年3月9日)	7,699		36		△0.2	97.3	—	979	
112期(2021年4月9日)	7,746		42		1.2	96.0	—	985	
113期(2021年5月10日)	7,694		38		△0.2	94.5	—	978	
114期(2021年6月9日)	7,671		38		0.2	94.1	—	956	
115期(2021年7月9日)	7,581		37		△0.7	95.0	—	945	
116期(2021年8月10日)	7,494		38		△0.6	92.7	—	919	
117期(2021年9月9日)	7,509		35		0.7	95.0	—	904	
118期(2021年10月11日)	6,999		37		△6.3	96.3	—	843	
119期(2021年11月9日)	6,590		34		△5.4	96.9	—	738	
120期(2021年12月9日)	6,757		33		3.0	94.6	—	757	
121期(2022年1月11日)	6,602		35		△1.8	93.0	—	770	
122期(2022年2月9日)	6,430		29		△2.2	93.5	—	756	
123期(2022年3月9日)	5,997		29		△6.3	94.7	—	727	
124期(2022年4月11日)	6,236		35		4.6	102.5	—	754	
125期(2022年5月9日)	6,122		29		△1.4	99.9	—	737	
126期(2022年6月9日)	6,000		29		△1.5	97.9	—	702	
127期(2022年7月11日)	5,570		31		△6.7	94.3	—	670	
128期(2022年8月9日)	5,510		25		△0.6	90.9	—	655	
129期(2022年9月9日)	5,585		28		1.9	99.2	—	671	
130期(2022年10月11日)	5,395		27		△2.9	93.3	—	658	
131期(2022年11月9日)	5,021		24		△6.5	90.9	—	626	

(注)基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注)債券先物比率は買建比率-売建比率です。

(注)当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマーク・参考ベンチマークは記載しておりません(以下同)。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
			騰 落 率	騰 落 率			
第126期	(期 首) 2022年5月9日	円 6,122	% —		% 99.9		% —
	5月末	6,063	△1.0		92.7		—
	(期 末) 2022年6月9日	6,029	△1.5		97.9		—
第127期	(期 首) 2022年6月9日	6,000	—		97.9		—
	6月末	5,743	△4.3		94.2		—
	(期 末) 2022年7月11日	5,601	△6.7		94.3		—
第128期	(期 首) 2022年7月11日	5,570	—		94.3		—
	7月末	5,514	△1.0		90.6		—
	(期 末) 2022年8月9日	5,535	△0.6		90.9		—
第129期	(期 首) 2022年8月9日	5,510	—		90.9		—
	8月末	5,628	2.1		95.3		—
	(期 末) 2022年9月9日	5,613	1.9		99.2		—
第130期	(期 首) 2022年9月9日	5,585	—		99.2		—
	9月末	5,425	△2.9		91.1		—
	(期 末) 2022年10月11日	5,422	△2.9		93.3		—
第131期	(期 首) 2022年10月11日	5,395	—		93.3		—
	10月末	5,105	△5.4		92.4		—
	(期 末) 2022年11月9日	5,045	△6.5		90.9		—

(注) 期末基準価額は当該期の分配金込み、期首の基準価額は分配金落後です。また騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

投資環境

◎アジア・ハイ・イールド債券市場

アジア・ハイ・イールド債券市場は下落しました。

- ◆作成期首から7月中旬にかけては、中国の不動産開発業者の資金繰り悪化懸念や、インフレの高進が続く米国でFRB(米連邦準備制度理事会)が金融引き締め政策を維持したことなどを受けて、アジア・ハイ・イールド債券市場は軟調に推移しました。
- ◆7月中旬から8月にかけては、成長鈍化懸念が煽る中国において、中国国務院と人民銀行が景気刺激策を発表したことなどを受けてアジア・ハイ・イールド債券市場は緩やかに上昇しました。
- ◆9月以降から作成期末にかけては、中国の不動産開発企業の債務不履行に関する報道を受けて、再び中国の不動産市場に対する懸念が台頭したことに加え、米国債利回りの上昇なども市場の下押し圧力となりアジア・ハイ・イールド債券市場は下落しました。

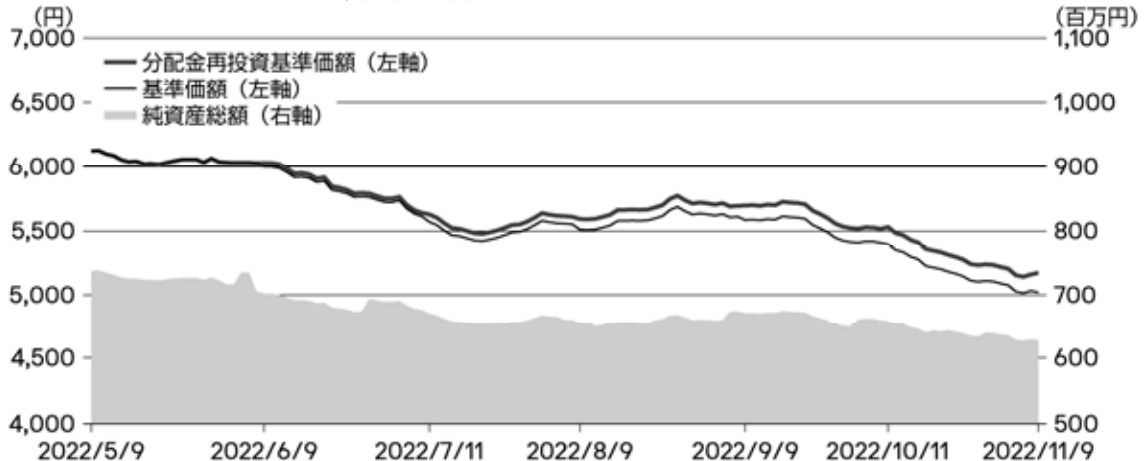
* 市場の動向は、J.P. Morgan Asia Credit Index (JACI) Non-Investment Grade Corporate(米ドルベース)を使用しています。同指数はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

運用経過の説明

◎基準価額等の推移

○当ファンド: 基準価額(税引前分配金再投資)の騰落率は-15.5%となりました。

○組入ファンド: マザーファンドの基準価額の騰落率は-3.8%となりました。



(注) 基準価額は、信託報酬控除後です。分配金再投資基準価額は、信託報酬控除後のもので、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです(以下同じ)。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません(以下同じ)。

(注) 分配金再投資基準価額はグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

◎基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れた結果、マザーファンドにおいて、保有債券の価格下落などがマイナスに寄与し、基準価額を押し下げました。

◎ポートフォリオについて

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れました。

○マザーファンド

様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。作成期を通じて、国別では中国、業種別では金融への投資比率を高めに維持しました。

◎分配金

基準価額水準、市況動向等を勘案し、1万口当たりの分配金は当作成期合計で164円(税込)としました。留保益の運用については、委託会社の判断に基づき元本部分と同一の運用を行います。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

- ◆FRBは今後も積極的な利上げ姿勢を維持し、景気後退に陥ることなくインフレを鎮静化させるためのレトリックを継続するものと見えています。ユーロ圏やドイツ、英国のインフレ率は予想外に上昇し、各国の中央銀行は金融引き締め政策を加速させています。FRBは、景気後退リスクが高まったとしても、インフレ鎮静化のために今後も積極的に金融引き締めを継続することを示しており、2023年第1四半期末には米国10年債利回りは3.375%~3.875%になると見えています。
- ◆中国では、住宅販売件数やコロナウイルス感染者数などに若干の改善が見られます。一方で、10月は大型連休や中国共産党大会があったことから経済指標は若干弱含むと予想しており、大規模な政策支援を考慮しても、2022年のGDPは3%程度にとどまると考えます。来年のGDPは5%程度に加速すると予想しているものの、これはゼロコロナ政策の終了に加え、不動産市場の信用回復と消費の正常化次第と考えます。中国政府による政策支援により経済全体としては悪化を防ぐものと見えますが、政策の実施タイミングは不透明で、短期的なリスクは依然として高い水準にあると考えます。

◎今後の運用方針

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○マザーファンド

アジア各国(日本を除く)の企業が発行する高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2022年5月10日～2022年11月9日)

項 目	第126期～第131期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 20	% 0.355	(a) 信託報酬 = [当作成期中の平均基準価額] × 信託報酬率
(投 信 会 社)	(19)	(0.333)	投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(販 売 会 社)	(0)	(0.006)	販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.017)	受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(b) そ の 他 費 用	8	0.140	(b) その他費用 = $\frac{[当作成期中のその他費用]}{[当作成期中の平均受益権口数]}$
(保 管 費 用)	(7)	(0.128)	保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託先である保管銀行等に支払われる費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.011)	監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	その他 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	28	0.495	
当作成期中の平均基準価額は、5,579円です。			

(注) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2022年5月10日～2022年11月9日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第126期～第131期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券	千口 37,633	千円 97,866	千口 85,267	千円 223,070

(注) 単位未満は切捨てです。

○利害関係人との取引状況等

(2022年5月10日～2022年11月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2022年5月10日～2022年11月9日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2022年5月10日～2022年11月9日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2022年11月9日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第125期末		第131期末	
	口 数	千口	口 数	千口
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券	299,643		252,009	636,501

(注)口数・評価額の単位未満は切捨てです。

(注)株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

○投資信託財産の構成

(2022年11月9日現在)

項 目	第131期末	
	評 価 額	比 率
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券	636,501	99.2
コール・ローン等、その他	4,840	0.8
投資信託財産総額	641,341	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

(注)アジア・ハイ・イールド債券マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(8,437,994千円)の投資信託財産総額(8,667,974千円)に対する比率は97.3%です。

(注)外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル＝145.81円、1ユーロ＝146.70円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第126期末	第127期末	第128期末	第129期末	第130期末	第131期末
	2022年6月9日現在	2022年7月11日現在	2022年8月9日現在	2022年9月9日現在	2022年10月11日現在	2022年11月9日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	3,149,314,054	1,423,426,026	1,323,522,104	1,469,935,070	2,882,393,320	2,626,800,973
アジア・ハイ・イールド債券マ ザーファンド受益証券(評価額)	727,629,352	695,095,707	655,967,218	729,078,102	672,914,731	636,501,058
未収入金	2,421,684,702	728,330,319	667,554,886	740,856,968	2,209,478,589	1,990,299,915
(B) 負債	2,447,116,843	752,713,054	667,961,636	798,638,779	2,223,526,333	2,000,029,994
未払金	2,414,275,722	748,542,455	664,607,015	794,867,007	2,218,804,997	1,996,665,318
未払収益分配金	3,394,004	3,733,102	2,974,221	3,365,277	3,297,661	2,996,190
未払解約金	29,000,000	—	—	—	999,999	—
未払信託報酬	433,580	424,250	368,881	394,187	410,849	357,330
その他未払費用	13,537	13,247	11,519	12,308	12,827	11,156
(C) 純資産総額(A-B)	702,197,211	670,712,972	655,560,468	671,296,291	658,866,987	626,770,979
元本	1,170,346,378	1,204,226,513	1,189,688,778	1,201,884,913	1,221,356,154	1,248,412,688
次期繰越損益金	△ 468,149,167	△ 533,513,541	△ 534,128,310	△ 530,588,622	△ 562,489,167	△ 621,641,709
(D) 受益権総口数	1,170,346,378口	1,204,226,513口	1,189,688,778口	1,201,884,913口	1,221,356,154口	1,248,412,688口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,000円	5,570円	5,510円	5,585円	5,395円	5,021円

<注記事項>

期首元本額	1,204,278,391円	1,170,346,378円	1,204,226,513円	1,189,688,778円	1,201,884,913円	1,221,356,154円
期中追加設定元本額	30,679,934円	35,547,079円	0円	33,788,555円	26,782,416円	27,056,534円
期中一部解約元本額	64,611,947円	1,666,944円	14,537,735円	21,592,420円	7,311,175円	0円
各期末における未払信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。						
未払受託者報酬	20,325円	19,886円	17,292円	18,480円	19,259円	16,751円
未払委託者報酬	413,255円	404,364円	351,589円	375,707円	391,590円	340,579円

○損益の状況

項 目	第126期	第127期	第128期	第129期	第130期	第131期
	2022年5月10日～ 2022年6月9日	2022年6月10日～ 2022年7月11日	2022年7月12日～ 2022年8月9日	2022年8月10日～ 2022年9月9日	2022年9月10日～ 2022年10月11日	2022年10月12日～ 2022年11月9日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	△ 10,159,700	△ 46,673,223	△ 3,571,783	12,606,638	△ 19,125,259	△ 42,470,868
売買益	74,558,243	49,724,773	15,328,785	72,798,312	5,787,001	23,018,453
売買損	△ 84,717,943	△ 96,397,996	△ 18,900,568	△ 60,191,674	△ 24,912,260	△ 65,489,321
(B) 信託報酬等	△ 508,969	△ 577,736	△ 509,694	△ 606,785	△ 423,676	△ 628,950
(C) 当期損益金(A+B)	△ 10,668,669	△ 47,250,959	△ 4,081,477	11,999,853	△ 19,548,935	△ 43,099,818
(D) 前期繰越損益金	△329,491,220	△342,547,610	△388,041,473	△387,405,341	△376,241,312	△398,519,760
(E) 追加信託差損益金	△124,595,274	△139,981,870	△139,031,139	△151,817,857	△163,401,259	△177,025,941
(配当等相当額)	(23,554,089)	(23,729,766)	(22,773,258)	(22,462,201)	(22,616,683)	(22,560,542)
(売買損益相当額)	(△148,149,363)	(△163,711,636)	(△161,804,397)	(△174,280,058)	(△186,017,942)	(△199,586,483)
(F) 計(C+D+E)	△464,755,163	△529,780,439	△531,154,089	△527,223,345	△559,191,506	△618,645,519
(G) 収益分配金	△ 3,394,004	△ 3,733,102	△ 2,974,221	△ 3,365,277	△ 3,297,661	△ 2,996,190
次期繰越損益金(F+G)	△468,149,167	△533,513,541	△534,128,310	△530,588,622	△562,489,167	△621,641,709
追加信託差損益金	△125,112,984	△140,730,126	△139,570,188	△152,057,287	△163,969,407	△177,773,291
(配当等相当額)	(23,062,190)	(23,051,552)	(22,234,209)	(22,256,162)	(22,071,630)	(21,857,189)
(売買損益相当額)	(△148,175,174)	(△163,781,678)	(△161,804,397)	(△174,313,449)	(△186,041,037)	(△199,630,480)
繰越損益金	△343,036,183	△392,783,415	△394,558,122	△378,531,335	△398,519,760	△443,868,418

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第126期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,876,294円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(23,579,900円)より分配対象収益は26,456,194円(10,000口当たり226円)であり、うち3,394,004円(10,000口当たり29円)を分配金額としております。

(注) 第127期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,984,846円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(23,799,808円)より分配対象収益は26,784,654円(10,000口当たり222円)であり、うち3,733,102円(10,000口当たり31円)を分配金額としております。

(注) 第128期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,435,172円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(22,773,258円)より分配対象収益は25,208,430円(10,000口当たり211円)であり、うち2,974,221円(10,000口当たり25円)を分配金額としております。

(注) 第129期計算期間末における費用控除後の配当等収益(3,125,847円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(22,495,592円)より分配対象収益は25,621,439円(10,000口当たり213円)であり、うち3,365,277円(10,000口当たり28円)を分配金額としております。

(注) 第130期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,729,513円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(22,639,778円)より分配対象収益は25,369,291円(10,000口当たり207円)であり、うち3,297,661円(10,000口当たり27円)を分配金額としております。

(注) 第131期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,248,840円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(22,604,539円)より分配対象収益は24,853,379円(10,000口当たり199円)であり、うち2,996,190円(10,000口当たり24円)を分配金額としております。

(注) 各期における信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

	第126期	第127期	第128期	第129期	第130期	第131期
受託者報酬	20,325円	19,886円	17,292円	18,480円	19,259円	16,751円
委託者報酬	413,255円	404,364円	351,589円	375,707円	391,590円	340,579円

○分配金のお知らせ

	第126期	第127期	第128期	第129期	第130期	第131期
1万口当たり分配金(税込み)	29円	31円	25円	28円	27円	24円

<約款変更のお知らせ>

・2022年7月1日付で、資金動向、市況動向、経済情勢、投資環境等の変化に対応するために、やむを得ない事情がある場合には投資態度にそった運用が行えない場合がある旨の記載を追加するため、信託約款に所要の変更を行っております。

アジア・ハイ・イールド債券ファンド (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用) 運用報告書(全体版)

第126期(決算日:2022年6月9日) 第129期(決算日:2022年9月9日)
第127期(決算日:2022年7月11日) 第130期(決算日:2022年10月11日)
第128期(決算日:2022年8月9日) 第131期(決算日:2022年11月9日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)」は、去る11月9日に第131期の決算を行いました。
当ファンドはアジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的とします。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当該投資信託の概要と仕組み

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	マザーファンドへの投資を通じ、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつこの投資信託にかかる信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。	
主要投資 (運用)対象	当ファンド	GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	アジア諸国 ^{※1} の高利回り社債 ^{※2} および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。 <small>※1アジア諸国とは、運用委託先がそれに該当すると判断する国(日本を除きます。)をいいます。 ※2高利回り社債とは、当該社債の格付けが、BB+格(S&P社による格付け)またはBa1格(ムーディーズ社による格付け)以下のものをいいます。</small>
組入制限および 運用方法	当ファンド	ファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて運用を行います。為替ヘッジは行いません。株式への実質投資割合は、純資産総額の30%以下とします。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
	マザーファンド	アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象として運用を行います。米ドル建ての債券に主として投資します。また、建値がアジア諸国の現地通貨である債券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%を上限とします。株式への投資割合は、純資産総額の30%以下とします。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。為替ヘッジは行いません。
分配方針	決算日(原則毎月9日)に基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

(注) 当報告書における比率は、表示期末満四捨五入です。

(注) 「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

〈お問い合わせ先〉

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

ホームページアドレス <https://www.jpmorgan.com/jp/am/>

TEL 03-6736-2350 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6432 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号 東京ビルディング

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落					
	円		円		%		%	百万円	
102期(2020年6月9日)	11,431		60		6.0	92.5	—	12,457	
103期(2020年7月9日)	11,432		60		0.5	94.0	—	12,457	
104期(2020年8月11日)	11,474		66		0.9	94.1	—	12,503	
105期(2020年9月9日)	11,502		58		0.7	93.8	—	12,533	
106期(2020年10月9日)	11,438		59	△	0.0	94.3	—	12,343	
107期(2020年11月9日)	11,166		60	△	1.9	94.5	—	11,981	
108期(2020年12月9日)	11,375		58		2.4	94.5	—	12,124	
109期(2021年1月12日)	11,346		66		0.3	94.2	—	11,951	
110期(2021年2月9日)	11,405		52		1.0	94.9	—	11,961	
111期(2021年3月9日)	11,765		53		3.6	93.9	—	12,166	
112期(2021年4月9日)	11,861		63		1.4	95.3	—	11,864	
113期(2021年5月10日)	11,725		59	△	0.6	95.4	—	11,707	
114期(2021年6月9日)	11,766		58		0.8	93.8	—	11,467	
115期(2021年7月9日)	11,681		56	△	0.2	94.6	—	11,077	
116期(2021年8月10日)	11,597		58	△	0.2	93.1	—	10,832	
117期(2021年9月9日)	11,612		53		0.6	94.5	—	10,716	
118期(2021年10月11日)	11,040		56	△	4.4	94.2	—	9,998	
119期(2021年11月9日)	10,502		53	△	4.4	95.0	—	9,061	
120期(2021年12月9日)	10,821		53		3.5	94.6	—	9,207	
121期(2022年1月11日)	10,724		56	△	0.4	91.7	—	9,125	
122期(2022年2月9日)	10,466		48	△	2.0	93.8	—	8,717	
123期(2022年3月9日)	9,800		46	△	5.9	93.9	—	7,949	
124期(2022年4月11日)	10,927		56		12.1	94.9	—	8,722	
125期(2022年5月9日)	11,301		49		3.9	94.1	—	8,762	
126期(2022年6月9日)	11,396		53		1.3	94.9	—	8,550	
127期(2022年7月11日)	10,771		57	△	5.0	91.5	—	7,966	
128期(2022年8月9日)	10,571		48	△	1.4	91.3	—	7,893	
129期(2022年9月9日)	11,446		53		8.8	91.8	—	8,629	
130期(2022年10月11日)	11,249		55	△	1.2	91.9	—	8,309	
131期(2022年11月9日)	10,524		49	△	6.0	90.0	—	7,908	

(注)基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注)債券先物比率は買建比率－売建比率です。

(注)当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマーク・参考ベンチマークは記載しておりません(以下同)。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		
第126期	(期 首) 2022年5月9日	円 11,301	% —	% —	% 94.1	% —
	5月末	10,979	△2.8		94.4	—
	(期 末) 2022年6月9日	11,449	1.3		94.9	—
第127期	(期 首) 2022年6月9日	11,396	—		94.9	—
	6月末	11,105	△2.6		91.4	—
	(期 末) 2022年7月11日	10,828	△5.0		91.5	—
第128期	(期 首) 2022年7月11日	10,771	—		91.5	—
	7月末	10,547	△2.1		91.3	—
	(期 末) 2022年8月9日	10,619	△1.4		91.3	—
第129期	(期 首) 2022年8月9日	10,571	—		91.3	—
	8月末	11,109	5.1		91.5	—
	(期 末) 2022年9月9日	11,499	8.8		91.8	—
第130期	(期 首) 2022年9月9日	11,446	—		91.8	—
	9月末	11,227	△1.9		90.4	—
	(期 末) 2022年10月11日	11,304	△1.2		91.9	—
第131期	(期 首) 2022年10月11日	11,249	—		91.9	—
	10月末	10,863	△3.4		90.0	—
	(期 末) 2022年11月9日	10,573	△6.0		90.0	—

(注) 期末基準価額は当該期の分配金込み、期首の基準価額は分配金落後です。また騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

投資環境

◎アジア・ハイ・イールド債券市場

アジア・ハイ・イールド債券市場は下落しました。

- ◆作成期首から7月中旬にかけては、中国の不動産開発業者の資金繰り悪化懸念や、インフレの高進が続く米国でFRB(米連邦準備制度理事会)が金融引き締め政策を維持したことを受けて、アジア・ハイ・イールド債券市場は軟調に推移しました。
- ◆7月中旬から8月にかけては、成長鈍化懸念が煽る中国において、中国国務院と人民銀行が景気刺激策を発表したことを受けてアジア・ハイ・イールド債券市場は緩やかに上昇しました。
- ◆9月以降から作成期末にかけては、中国の不動産開発企業の債務不履行に関する報道を受けて、再び中国の不動産市場に対する懸念が台頭したことに加え、米国債利回りの上昇なども市場の下押し圧力となりアジア・ハイ・イールド債券市場は下落しました。

* 市場の動向は、J.P. Morgan Asia Credit Index (JACI) Non-Investment Grade Corporate(米ドルベース)を使用しています。同指数はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

◎為替市況

為替市場では、米ドルが対円で上昇しました。

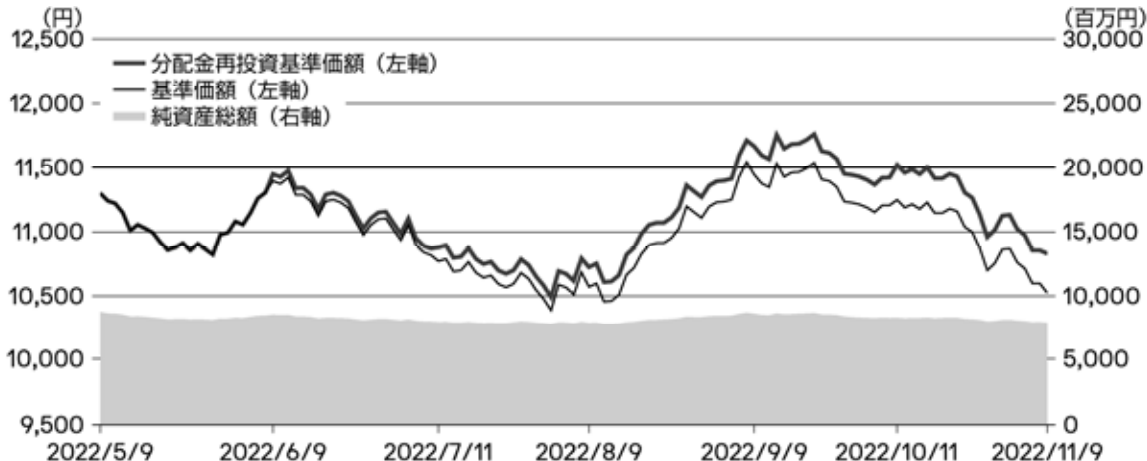
- ◆作成期首から8月中旬にかけては、米国の景気後退懸念が煽る中、インフレの高進を受けた米国の積極的な金融引き締め姿勢などに左右され、一進一退の展開が続きました。
- ◆8月以降は、FRB高官らが金融引き締め政策の継続を示唆したことや、日米の金融政策の違いが意識され、米ドルは対円で急上昇しました。

運用経過の説明

◎基準価額等の推移

○当ファンド: 基準価額(税引前分配金再投資)の騰落率は-4.2%となりました。

○組入ファンド: マザーファンドの基準価額の騰落率は-3.8%となりました。



(注) 基準価額は、信託報酬控除後です。分配金再投資基準価額は、信託報酬控除後のもので、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです(以下同じ)。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません(以下同じ)。

(注) 分配金再投資基準価額はグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

◎基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れた結果、マザーファンドにおいて、米ドルが対円で上昇したことはプラスに寄与したものの、保有債券の価格下落などがマイナスに寄与し、基準価額を押し下げました。

◎ポートフォリオについて

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れました。

○マザーファンド

様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。作成期を通じて、国別では中国、業種別では金融への投資比率を高めに維持しました。

◎分配金

基準価額水準、市況動向等を勘案し、1万口当たりの分配金は当作成期合計で315円(税込)としました。留保益の運用については、委託会社の判断に基づき元本部分と同一の運用を行います。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

- ◆FRBは今後も積極的な利上げ姿勢を維持し、景気後退に陥ることなくインフレを鎮静化させるためのレトリックを継続するものと見ています。ユーロ圏やドイツ、英国のインフレ率は予想外に上昇し、各国の中央銀行は金融引き締め政策を加速させています。FRBは、景気後退リスクが高まったとしても、インフレ鎮静化のために今後も積極的に金融引き締めを継続することを示しており、2023年第1四半期末には米国10年債利回りは3.375%~3.875%になると見ています。
- ◆中国では、住宅販売件数やコロナウイルス感染者数などに若干の改善が見られます。一方で、10月は大型連休や中国共産党大会があったことから経済指標は若干弱含むと予想しており、大規模な政策支援を考慮しても、2022年のGDPは3%程度にとどまると考えます。来年のGDPは5%程度に加速すると予想しているものの、これはゼロコロナ政策の終了に加え、不動産市場の信用回復と消費の正常化次第と考えます。中国政府による政策支援により経済全体としては悪化を防ぐものと見ていますが、政策の実施タイミングは不透明で、短期的なリスクは依然として高い水準にあると考えます。

◎今後の運用方針

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○マザーファンド

アジア各国(日本を除く)の企業が発行する高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2022年5月10日～2022年11月9日)

項 目	第126期～第131期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 39	% 0.355	(a) 信託報酬 = [当作成期中の平均基準価額] × 信託報酬率
(投 信 会 社)	(37)	(0.333)	投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(販 売 会 社)	(1)	(0.006)	販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.017)	受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(b) そ の 他 費 用	2	0.022	(b) その他費用 = $\frac{[当作成期中のその他費用]}{[当作成期中の平均受益権口数]}$
(保 管 費 用)	(1)	(0.011)	保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託先である保管銀行等に支払われる費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.011)	監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	41	0.377	
当作成期中の平均基準価額は、10,971円です。			

(注) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2022年5月10日～2022年11月9日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第126期～第131期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券	165,052	427,000	370,429	968,619

(注) 単位未満は切捨てです。

○利害関係人との取引状況等

(2022年5月10日～2022年11月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2022年5月10日～2022年11月9日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2022年5月10日～2022年11月9日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2022年11月9日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第125期末		第131期末		
		口	数	口	数	評 価 額
			千口		千口	千円
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券			3,352,969		3,147,592	7,949,873

(注)口数・評価額の単位未満は切捨てです。

(注)株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

○投資信託財産の構成

(2022年11月9日現在)

項	目	第131期末	
		評 価 額	比 率
		千円	%
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券		7,949,873	100.0
投資信託財産総額		7,949,873	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨てです。

(注)アジア・ハイ・イールド債券マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(8,437,994千円)の投資信託財産総額(8,667,974千円)に対する比率は97.3%です。

(注)外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=145.81円、1ユーロ=146.70円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第126期末	第127期末	第128期末	第129期末	第130期末	第131期末
	2022年6月9日現在	2022年7月11日現在	2022年8月9日現在	2022年9月9日現在	2022年10月11日現在	2022年11月9日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	8,612,343,320	8,013,783,700	7,933,890,067	8,674,271,502	8,394,719,767	7,949,873,993
アジア・ハイ・イールド債券マ ザーファンド受益証券(評価額)	8,595,343,321	8,013,783,700	7,933,890,067	8,674,271,502	8,355,719,768	7,949,873,993
未収入金	16,999,999	—	—	—	38,999,999	—
(B) 負債	61,901,025	47,403,660	40,402,612	44,998,553	85,039,894	41,531,282
未払収益分配金	39,765,812	42,157,354	35,840,494	39,958,074	40,628,060	36,819,743
未払解約金	16,999,999	—	—	—	38,999,999	—
未払信託報酬	4,979,613	5,087,336	4,423,881	4,887,748	5,247,850	4,568,775
その他未払費用	155,601	158,970	138,237	152,731	163,985	142,764
(C) 純資産総額(A-B)	8,550,442,295	7,966,380,040	7,893,487,455	8,629,272,949	8,309,679,873	7,908,342,711
元本	7,502,983,512	7,396,027,133	7,466,769,695	7,539,259,431	7,386,920,142	7,514,233,286
次期繰越損益金	1,047,458,783	570,352,907	426,717,760	1,090,013,518	922,759,731	394,109,425
(D) 受益権総口数	7,502,983,512口	7,396,027,133口	7,466,769,695口	7,539,259,431口	7,386,920,142口	7,514,233,286口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,396円	10,771円	10,571円	11,446円	11,249円	10,524円

<注記事項>

期首元本額	7,753,366,829円	7,502,983,512円	7,396,027,133円	7,466,769,695円	7,539,259,431円	7,386,920,142円
期中追加設定元本額	22,610,112円	18,092,999円	100,079,176円	96,079,092円	26,173,443円	127,313,144円
期中一部解約元本額	272,993,429円	125,049,378円	29,336,614円	23,589,356円	178,512,732円	0円
各期末における未払信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。						
未払受益者報酬	233,420円	238,471円	207,371円	229,114円	245,993円	214,163円
未払委託者報酬	4,746,193円	4,848,865円	4,216,510円	4,658,634円	5,001,857円	4,354,612円

○損益の状況

項 目	第126期	第127期	第128期	第129期	第130期	第131期
	2022年5月10日～ 2022年6月9日	2022年6月10日～ 2022年7月11日	2022年7月12日～ 2022年8月9日	2022年8月10日～ 2022年9月9日	2022年9月10日～ 2022年10月11日	2022年10月12日～ 2022年11月9日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	116,825,887	△ 414,151,774	△ 106,898,141	699,721,459	△ 99,230,782	△ 499,805,880
売買益	122,287,912	1,629,590	576,100	699,784,045	2,476,971	1
売買損	△ 5,462,025	△ 415,781,364	△ 107,474,241	△ 62,586	△ 101,707,753	△ 499,805,881
(B) 信託報酬等	△ 5,135,214	△ 5,246,306	△ 4,562,118	△ 5,040,479	△ 5,411,835	△ 4,711,539
(C) 当期損益金(A+B)	111,690,673	△ 419,398,080	△ 111,460,259	694,680,980	△ 104,642,617	△ 504,517,419
(D) 前期繰越損益金	△ 1,591,046,026	△ 1,493,802,771	△ 1,947,706,008	△ 2,088,388,363	△ 1,399,811,208	△ 1,542,236,473
(E) 追加信託差損益金	2,566,579,948	2,525,711,112	2,521,724,521	2,523,678,975	2,467,841,616	2,477,683,060
(配当等相当額)	(3,572,542,777)	(3,521,687,714)	(3,555,560,021)	(3,590,431,046)	(3,518,232,494)	(3,576,070,366)
(売買損益相当額)	(△ 1,005,962,829)	(△ 995,976,602)	(△ 1,033,835,500)	(△ 1,066,752,071)	(△ 1,050,390,878)	(△ 1,098,387,306)
(F) 計(C+D+E)	1,087,224,595	612,510,261	462,558,254	1,129,971,592	963,387,791	430,929,168
(G) 収益分配金	△ 39,765,812	△ 42,157,354	△ 35,840,494	△ 39,958,074	△ 40,628,060	△ 36,819,743
次期繰越損益金(F+G)	1,047,458,783	570,352,907	426,717,760	1,090,013,518	922,759,731	394,109,425
追加信託差損益金	2,566,579,948	2,525,711,112	2,521,724,521	2,523,678,975	2,464,996,204	2,471,964,612
(配当等相当額)	(3,572,577,827)	(3,521,754,636)	(3,555,855,725)	(3,590,775,409)	(3,515,481,380)	(3,570,708,190)
(売買損益相当額)	(△ 1,005,997,879)	(△ 996,043,524)	(△ 1,034,131,204)	(△ 1,067,096,434)	(△ 1,050,485,176)	(△ 1,098,743,578)
分配準備積立金	15,536,155	8,946,693	4,116,249	3,533,059	-	-
繰越損益金	△ 1,534,657,320	△ 1,964,304,898	△ 2,099,123,010	△ 1,437,198,516	△ 1,542,236,473	△ 2,077,855,187

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額をいいます。

(注) 第126期計算期間末における費用控除後の配当等収益(38,058,358円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(3,572,577,827円)および分配準備積立金(17,243,609円)より分配対象収益は3,627,879,794円(10,000口当たり4,835円)であり、うち39,765,812円(10,000口当たり53円)を分配金額としております。

(注) 第127期計算期間末における費用控除後の配当等収益(38,058,358円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(3,521,754,636円)および分配準備積立金(15,277,222円)より分配対象収益は3,572,858,683円(10,000口当たり4,830円)であり、うち42,157,354円(10,000口当たり57円)を分配金額としております。

(注) 第128期計算期間末における費用控除後の配当等収益(31,045,062円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(3,555,855,725円)および分配準備積立金(8,911,681円)より分配対象収益は3,595,812,468円(10,000口当たり4,815円)であり、うち35,840,494円(10,000口当たり48円)を分配金額としております。

(注) 第129期計算期間末における費用控除後の配当等収益(39,387,888円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(3,590,775,409円)および分配準備積立金(4,103,245円)より分配対象収益は3,634,266,542円(10,000口当たり4,820円)であり、うち39,958,074円(10,000口当たり53円)を分配金額としております。

(注) 第130期計算期間末における費用控除後の配当等収益(34,333,017円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(3,518,326,792円)および分配準備積立金(3,449,631円)より分配対象収益は3,556,109,440円(10,000口当たり4,814円)であり、うち40,628,060円(10,000口当たり55円)を分配金額としております。

(注) 第131期計算期間末における費用控除後の配当等収益(31,101,295円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(3,576,426,638円)より分配対象収益は3,607,527,933円(10,000口当たり4,800円)であり、うち36,819,743円(10,000口当たり49円)を分配金額としております。

(注) 各期における信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

	第126期	第127期	第128期	第129期	第130期	第131期
受託者報酬	233,420円	238,471円	207,371円	229,114円	245,993円	214,163円
委託者報酬	4,746,193円	4,848,865円	4,216,510円	4,658,634円	5,001,857円	4,354,612円

○分配金のお知らせ

	第126期	第127期	第128期	第129期	第130期	第131期
1万円当たり分配金(税込み)	53円	57円	48円	53円	55円	49円

<約款変更のお知らせ>

・2022年7月1日付で、資金動向、市況動向、経済情勢、投資環境等の変化に対応するために、やむを得ない事情がある場合には投資態度にそった運用が行えない場合がある旨の記載を追加するため、信託約款に所要の変更を行っております。

GIMアジア・ハイ・イールド 債券マザーファンド (適格機関投資家専用)

第 22 期 運用報告書

(決算日: 2022年11月9日)

(計算期間: 2022年5月10日～2022年11月9日)

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第22期の運用状況をご報告申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
運用方針	安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつこの投資信託にかかる信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。
主要運用対象	アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合は、純資産総額の30%以下とします。また、外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

(注) 当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注) GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)は「アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準 円	価 額		債 組 入 比 率 %	債 先 物 比 率 %	純 資 産 額 百万円
		騰 落	中 率 %			
18期(2020年11月9日)	23,494		6.7	94.0	—	13,092
19期(2021年5月10日)	25,520		8.6	94.8	—	12,748
20期(2021年11月9日)	23,627		△7.4	94.5	—	9,870
21期(2022年5月9日)	26,260		11.1	93.6	—	9,591
22期(2022年11月9日)	25,257		△3.8	89.5	—	8,586

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

(注) 当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマーク・参考ベンチマークは記載しておりません(以下同)。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 円	価 額		債 組 入 比 率 %	債 先 物 比 率 %	券 率 %
		騰 落	率 %			
(期首) 2022年5月9日	26,260		—	93.6	—	—
5月末	25,522		△2.8	94.4	—	—
6月末	25,951		△1.2	91.4	—	—
7月末	24,792		△5.6	91.2	—	—
8月末	26,249		△0.0	91.4	—	—
9月末	26,666		1.5	90.4	—	—
10月末	25,944		△1.2	90.0	—	—
(期末) 2022年11月9日	25,257		△3.8	89.5	—	—

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

投資環境

◎アジア・ハイ・イールド債券市場

アジア・ハイ・イールド債券市場は下落しました。

- ◆期首から7月中旬にかけては、中国の不動産開発業者の資金繰り悪化懸念や、インフレの高進が続く米国でFRB（米連邦準備制度理事会）が金融引き締め政策を維持したことなどを受けて、アジア・ハイ・イールド債券市場は軟調に推移しました。
- ◆7月中旬から8月にかけては、成長鈍化懸念が燃える中国において、中国国务院と人民銀行が景気刺激策を発表したことなどを受けてアジア・ハイ・イールド債券市場は緩やかに上昇しました。
- ◆9月以降から作成期末にかけては、中国の不動産開発企業の債務不履行に関する報道を受けて、再び中国の不動産市場に対する懸念が台頭したことに加え、米国債利回りの上昇なども市場の下押し圧力となりアジア・ハイ・イールド債券市場は下落しました。

* 市場の動向は、J.P. Morgan Asia Credit Index (JACI) Non-Investment Grade Corporate(米ドルベース)を使用しています。同指数はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

◎為替市況

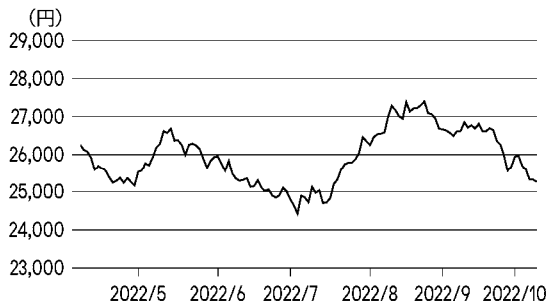
為替市場では、米ドルが対円で上昇しました。

- ◆期首から8月中旬にかけては、米国の景気後退懸念が燃える中、インフレの高進を受けた米国の積極的な金融引き締め姿勢などに左右され、一進一退の展開が続きました。
- ◆8月以降は、FRB高官らが金融引き締め政策の継続を示唆したことや、日米の金融政策の違いが意識され、米ドルは対円で急上昇しました。

運用経過の説明

◎基準価額の推移

基準価額の騰落率は-3.8%となりました。



◎基準価額の主な変動要因

米ドルが対円で上昇したことはプラスに寄与したものの、保有債券の価格下落などがマイナスに寄与し、基準価額を押し下げました。

◎ポートフォリオについて

様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。期を通じて、国別では中国、業種別では金融への投資比率を高めに維持しました。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

- ◆FRBは今後も積極的な利上げ姿勢を維持し、景気後退に陥ることなくインフレを鎮静化させるためのレトリックを継続するものと見ています。ユーロ圏やドイツ、英国のインフレ率は予想外に上昇し、各国の中央銀行は金融引き締め政策を加速させています。FRBは、景気後退リスクが高まったとしても、インフレ鎮静化のために今後も積極的に金融引き締めを継続することを示しており、2023年第1四半期末には米国10年債利回りは3.375%～3.875%になると見ています。
- ◆中国では、住宅販売件数やコロナウイルス感染者数などに若干の改善が見られます。一方で、10月は大型連休や中国共産党大会があったことから経済指標は若干弱含むと予想しており、大規模な政策支援を考慮しても、2022年のGDPは3%程度にとどまると考えます。来年のGDPは5%程度に加速すると予想しているものの、これはゼロコロナ政策の終了に加え、不動産市場の信用回復と消費の正常化次第と考えます。中国政府による政策支援により経済全体としては悪化を防ぐものと見ていますが、政策の実施タイミングは不透明で、短期的なリスクは依然として高い水準にあると考えます。

◎今後の運用方針

アジア各国(日本を除く)の企業が発行する高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2022年5月10日～2022年11月9日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) そ の 他 費 用	3	0.011
（ 保 管 費 用 ）	(3)	(0.011)
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)
合 計	3	0.011
期中の平均基準価額は、25,854円です。		

(注) 項目の概要については、前記当ファンドに投資している投資信託の運用報告書「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

(注) 各項目は簡便法により算出し、円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2022年5月10日～2022年11月9日)

公社債

			買付額	売付額
外国	アメリカ	特殊債券	千米ドル 1,621	千米ドル -
		社債券	8,859	(1,300)
				6,322
				(7,579)

(注)金額は受渡し代金です(経過利子分は含まれておりません)。なお、単位未満は切捨てです。

(注)社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注)下段に()がある場合は一部償還金または利金の額面への追加・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注)外国の内訳は、国、地域名または取引市場を記載しております。

○利害関係人との取引状況等

(2022年5月10日～2022年11月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2022年5月10日～2022年11月9日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2022年11月9日現在)

下記は、アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド全体(3,399,602千口)の内容です。

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	66,216	52,730	7,688,655	89.5	73.8	37.2	27.7	24.6
合 計	66,216	52,730	7,688,655	89.5	73.8	37.2	27.7	24.6

(注)邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注)額面・評価額の単位未満は切捨てです。

(注)評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注)債券の格付については、原則としてS&PまたはMoody'sが提供する格付を使用し、仕組み債等、格付の提供がなされていないものについては、委託会社による判断を基にしております。

なお、上記の格付機関が異なる格付を提供している場合は、低い方を採用しております。

(注)区分の内訳は、各証券の発行通貨の国、地域名または取引市場を記載しております。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	当 期 末				償還年月日		
		利 率	額面金額	評 価 額				
				外貨建金額	邦貨換算金額			
		%	千米ドル	千米ドル	千円			
アメリカ	特殊債券	BANKNEGARAINDONESIA VAR	4.3	600	418	60,977	—	
		BLUESTAR FIN VAR 20	3.875	200	194	28,294	—	
		BLUESTAR FIN VAR 21	3.1	200	183	26,794	—	
		BOC AVIATION 1.625% REGS	1.625	300	280	40,892	2024/4/29	
		BOC AVIATION 4.375% EMTN	4.375	200	198	28,930	2023/5/2	
		CHALIECO VAR	5.0	500	492	71,842	—	
		HBIS GRP HK 3.75%	3.75	1,900	1,889	275,462	2022/12/18	
		HUARONG FIN 2.5% EMTN	2.5	1,300	1,267	184,831	2023/2/24	
		HUARONG FIN 3.25% EMTN	3.25	200	167	24,370	2024/11/13	
		PERUSAHAAN 6.15% REGS	6.15	200	157	23,003	2048/5/21	
		SINOCHEM 2.375% EMTN	2.375	200	137	20,080	2031/9/23	
		YANZHOU COAL 3.5%	3.5	800	770	112,405	2023/11/4	
		普通社債券	ABJA INVESTMENT 5.45%	5.45	1,200	1,078	157,250	2028/1/24
			BANGKOK BANK VAR REGS	5.0	400	349	50,986	—
			BANK TABUNGAN 4.2%	4.2	1,900	1,609	234,704	2025/1/23
			BHARTI VAR REGS	5.65	1,100	969	141,373	—
			BK EAST ASIA VAR EMTN 4	5.825	1,000	711	103,739	—
			CAS CAPITAL VAR	4.0	1,900	1,163	169,678	—
			CHAMPION PATH 4.85%	4.85	300	189	27,642	2028/1/27
			CHANPION PATH 4.5%	4.5	300	203	29,653	2026/1/27
			CHINA OIL&GAS 4.7%	4.7	800	569	83,003	2026/6/30
			CHINA OIL&GAS 5.5%	5.5	171	167	24,393	2023/1/25
			CHONG HING BANK VAR EMTN	5.7	550	470	68,594	—
			CK HUTCHISON 3.375% REGS	3.375	500	326	47,662	2050/5/8
			CMHI PERP VAR	3.5	200	193	28,240	2049/4/29
			CONTINUUM ENERGY4.5%REGS	4.5	967	779	113,594	2027/2/9
			DAEGU BANK 3.75%	3.75	200	197	28,743	2023/8/13
			ENNCLEANENERGY3.375%REGS	3.375	900	673	98,177	2026/5/12
			FWD GRP VAR EMTN	—	2,000	1,765	257,474	—
			FWD VAR 49	5.5	1,800	1,632	238,057	—
			GLOPM 4.2% VAR	4.2	700	583	85,133	—
			GOHL CAPITAL 4.25%	4.25	500	393	57,328	2027/1/24
			GOLDEN EAGLE 4.625% REGS	4.625	2,000	1,821	265,525	2023/5/21
			GREENKO 3.85% REGS	3.85	382	302	44,108	2026/3/29
			GREENKO 4.3% REGS	4.3	195	153	22,329	2028/12/13
			GREENKO 5.5% REGS	5.5	700	603	87,982	2025/4/6
			GREENKO 6.25% REGS	6.25	300	295	43,095	2023/2/21
		GREENKO SOLAR 5.55% REGS	5.55	500	443	64,622	2025/1/29	
		HD FINANCE VAR	4.1	400	280	40,849	—	
		HDFC BANK VAR REGS	3.7	1,100	862	125,740	—	
		HOPSON DEVELOPMENT 7%	7.0	2,200	880	128,312	2024/5/18	
		HPCL MITTAL ENERGY 5.25%	5.25	1,400	1,205	175,736	2027/4/28	
		HYNIX 1.5% REGS	1.5	200	171	24,945	2026/1/19	

銘柄	銘柄	当 期 末				償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		%	千円ドル	千円ドル	千円	
アメリカ	普通社債券					
	HYUNDAI MOTAR 1.75% EMTN	1.75	400	336	49,034	2026/5/6
	HYUNDAICAPITAL2.125%REGS	2.125	200	179	26,191	2025/4/24
	ICBC VAR	3.2	200	179	26,144	—
	INDIA GREEN 5.375% REGS	5.375	1,200	1,110	161,973	2024/4/29
	INDIA GREEN POWE 4% REGS	4.0	950	718	104,835	2027/2/22
	INDIKA ENERGY 8.25% REGS	8.25	1,000	951	138,676	2025/10/22
	INDIKA ENERGY5.875% REGS	5.875	200	193	28,260	2024/11/9
	JSW INFRAST 4.95% REGS	4.95	900	673	98,215	2029/1/21
	JSW STEEL 3.95% REGS	3.95	800	617	90,068	2027/4/5
	JSW STEEL 5.375%	5.375	800	712	103,921	2025/4/4
	KEB HANA BANK VAR REGS	3.5	200	159	23,245	—
	KOOKMIN BANK 2.5% REGS	2.5	250	185	27,055	2030/11/4
	KRUNG THAI BANK VAR	4.4	1,500	1,210	176,435	—
	KYOBOL VAR REGS	5.9	200	168	24,521	2052/6/15
	LENOVO GRP 5.831% REGS	5.831	900	790	115,207	2028/1/27
	LISTRINDO 4.95% REGS	4.95	900	787	114,814	2026/9/14
	MEDCO BELL 6.375% REGS	6.375	200	160	23,459	2027/1/30
	MEDCO PLATINUM6.75% REGS	6.75	1,800	1,717	250,421	2025/1/30
	MELCO RESORTS5.625% REGS	5.625	300	198	28,977	2027/7/17
	NEW METRO GLOBAL 4.5%	4.5	500	50	7,305	2026/5/2
	NEW METRO GLOBAL 4.8%	4.8	200	50	7,338	2024/12/15
	NWD MTN 4.125%	4.125	900	672	98,113	2029/7/18
	PETRON VAR	4.6	1,800	1,570	229,023	—
	PT ADARO 4.25% REGS	4.25	750	707	103,154	2024/10/31
	RENEW POWER 4.5% REGS	4.5	200	153	22,434	2028/7/14
	RIZAL COMMERCIAL BK VAR	6.5	1,900	1,527	222,761	—
	RKPF OVERSEAS 5.2%	5.2	600	150	21,895	2026/1/12
	RKPF OVERSEAS 6.7%	6.7	1,700	1,021	148,902	2024/9/30
	ROYAL CAPITAL VAR	4.875	500	468	68,271	—
	SD IRON & STEEL 4.8%	4.8	800	740	107,989	2024/7/28
	SD IRON & STEEL 6.5% 23	6.5	900	878	128,091	2023/11/5
	SF HOLDING 4.125%	4.125	200	197	28,840	2023/7/26
	SHINHAN BANK 4.5% GMTN	4.5	200	179	26,155	2028/3/26
	SHINHAN FINANCIAL VAR	5.875	200	192	28,031	—
	SHINHANCARDCOLTD 1.375%	1.375	350	301	43,980	2025/10/19
	SHUI ON DEV 5.5%	5.5	1,000	389	56,743	2025/3/3
	SK INNOVATION 4.125%	4.125	200	196	28,657	2023/7/13
	SMC GLOBAL POWER VAR	6.5	300	202	29,464	—
	SMC GLOBAL POWER VAR 1	5.95	500	325	47,501	—
	SMC GLOBAL POWER VAR 4	7.0	1,000	667	97,274	—
	STUDIO CITY FIN 6% REGS	6.0	800	456	66,590	2025/7/15
	THAI OIL TRSRY 3.5% REGS	3.5	300	146	21,433	2049/10/17
	THAI OIL TRSRY 4.875% REG	4.875	200	141	20,663	2043/1/23
	TML HLDGS 5.5%	5.5	1,000	941	137,218	2024/6/3
	VANKE REAL 4.15% EMTN	4.15	500	471	68,820	2023/4/18

銘	柄	当 期 末				償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円		
	普通社債券	WEST CHINA CEMENT 4.95%	4.95	1,200	673	98,136	2026/7/8
		YANKUANG 4%	4.0	200	197	28,742	2023/7/16
		YANLORD LAND 6.8%	6.8	400	237	34,575	2024/2/27
		YUNDA HOLDING2.25%	2.25	350	305	44,511	2025/8/19
		ZHONGSHENG 3%	3.0	300	260	38,003	2026/1/13
合	計		—	—	—	7,688,655	—

(注)邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注)額面・評価額の単位未満は切捨てです。なお、表示単位未満の場合は小数で記載しております。

(注)株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

(注)銘柄の内訳は、各証券の発行通貨の国、地域名または取引市場を記載しております。

(注)償還年月日が—と表示されている銘柄は、永久債です。

○投資信託財産の構成

(2022年11月9日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 7,688,655	% 88.7
コール・ローン等、その他	979,319	11.3
投資信託財産総額	8,667,974	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

(注)当期末における外貨建純資産(8,437,994千円)の投資信託財産総額(8,667,974千円)に対する比率は97.3%です。

(注)外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=145.81円、1ユーロ=146.70円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年11月9日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	8,667,974,242
コール・ローン等	874,748,063
公社債(評価額)	7,688,655,415
未収利息	102,338,839
前払費用	2,231,925
(B) 負債	81,744,877
未払金	81,744,877
(C) 純資産総額(A-B)	8,586,229,365
元本	3,399,602,111
次期繰越損益金	5,186,627,254
(D) 受益権総口数	3,399,602,111口
1万口当たり基準価額(C/D)	25,257円

＜注記事項＞

期首元本額	3,652,613,632円
期中追加設定元本額	202,686,421円
期中一部解約元本額	455,697,942円
元本の内訳	
アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)	3,147,592,348円
アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)	252,009,763円

○損益の状況

(2022年5月10日～2022年11月9日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	264,132,908
受取利息	264,072,576
その他収益金	60,332
(B) 有価証券売買損益	△ 601,902,033
売買益	1,109,315,495
売買損	△1,711,217,528
(C) その他費用等	△ 968,130
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 338,737,255
(E) 前期繰越損益金	5,939,176,006
(F) 追加信託差損益金	322,180,406
(G) 解約差損益金	△ 735,991,903
(H) 計(D+E+F+G)	5,186,627,254
次期繰越損益金(H)	5,186,627,254

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

＜約款変更のお知らせ＞

・2022年7月1日付で、資金動向、市況動向、経済情勢、投資環境等の変化に対応するために、やむを得ない事情がある場合には投資態度にそった運用が行えない場合がある旨の記載を追加するため、信託約款に所要の変更を行っております。

＜お知らせ＞

・過去の運用報告書の「○組入資産の明細-(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示」の償還年月日の欄に「2049/●/29」と記載していた銘柄は、有期限のものではなく永久債の場合があります。
●は1月から12月までの月のことを指します。

<参考情報>

シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB

<当ファンドの仕組みは次の通りです>

シェアクラス	Cクラス (米ドル建て)
ファンドの形態	ルクセンブルク籍米ドル建て外国投資法人
運用会社	シュローダー・インベストメント・マネジメント (スイス) AG
投資対象	アジア (除く日本) 企業が発行する転換社債またはその他証券 (転換優先株、他社株転換可能債券など)
投資方針	アジア (除く日本) 企業が発行する転換社債に投資を行い、3年から5年の期間でベンチマークを上回る運用を行うことを目指します。
投資態度	①ファンドは、資産の少なくとも3分の2以上をアジア (除く日本) 企業が発行する転換社債またはその他証券 (転換優先株、他社株転換可能債券など) に投資を行い、積極的に運用を行います。 ②ファンドは、アジア (除く日本) 企業の発行する、固定利付債券、変動利付債券、株式、株式関連証券への投資を行う場合があります。転換社債は通常、転換価格にて株式に転換できる債券です。運用目標は、債券投資の安定的な収益と相対的にボラティリティの低い特性を持ちながら、アジア (除く日本) の株式市場への投資収益を享受することです。
ベンチマーク	リフィニティブ・アジア (除く日本) CBインデックス (米ドルヘッジ)
主な投資制限	①ファンドは資産の50%を超えて投資適格未滿の格付けの証券に投資する可能性があります。 ②ファンドは資産の最大3分の1を転換社債以外の証券に、直接的、間接的に投資を行うことがあります。 ③ファンドはデリバティブを活用する場合があります。
申込手数料	ありません。
運用報酬等	純資産総額×年率0.75%

シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB

以下は、シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCBの監査済報告書の一部を、岡三アセットマネジメントが翻訳したものです。岡三アセットマネジメントは正確性、完全性を保証するものではありません。

連結費用明細表および純資産変動明細書

自 2021年1月1日 至 2021年12月31日

期首純資産額	164,408,159
収益	
受取利息（源泉税控除）	1,563,057
収益合計	1,563,057
費用	
運用報酬	1,659,670
事務管理報酬	367,484
年次税	86,558
預託費用	14,702
代行手数料	188,096
銀行およびその他の支払利息	201
営業費用	78,818
費用合計	2,395,529
投資純損益	△ 832,472
実現損益	
売却取引	19,728,895
為替予約取引	△ 7,664,503
外貨取引	10,501
実現純損益	12,074,893
未実現損益	
投資有価証券	△ 20,707,344
為替予約取引	1,707,192
外貨取引	△ 44,515
未実現純損益	△ 19,044,667
運用による純資産の増加／減少額	△ 7,802,246
追加金	142,524,600
解約金	△134,080,356
資本金の増減による純資産の増加／減少額	8,444,244
期末純資産額	165,050,157

Schedule of Investments as at 31 December 2021

Schroder ISF Asian Convertible Bond

Portfolio of Investments

Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets	Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets
Transferable securities and money market instruments admitted to an official exchange listing					Financials				
Convertible Bonds									
Communication Services									
Bharti Airtel Ltd., Reg. S 1.5% 17/02/2025	USD	3,833,000	4,996,316	3.03	Citigroup Global Markets Funding Luxembourg SCA, Reg. S 0% 28/05/2024	HKD	10,000,000	1,335,774	0.81
Kakao Corp., Reg. S 0% 28/04/2023	USD	2,800,000	3,392,200	2.06	Citigroup Global Markets Funding Luxembourg SCA, Reg. S 0% 25/07/2024	HKD	30,000,000	4,088,102	2.48
XD, Inc., Reg. S 1.25% 12/04/2026	USD	2,251,000	2,185,570	1.32	Eve Battery Investment Ltd., Reg. S 0.75% 22/11/2026	USD	1,750,000	1,997,188	1.21
			10,574,086	6.41	JPMorgan Chase Bank NA 0% 07/08/2022	USD	800,000	905,400	0.55
Consumer Discretionary									
ANLLIAN Capital Ltd., Reg. S 0% 05/02/2025	EUR	6,400,000	9,102,192	5.51	Universe Trek Ltd., Reg. S 2.5% 08/07/2025	USD	1,850,000	1,965,163	1.19
Bosideng International Holdings Ltd., Reg. S 1% 17/12/2024	USD	1,700,000	2,073,575	1.26	Universe Trek Ltd., Reg. S 0% 15/06/2026	USD	3,300,000	3,094,575	1.87
China Education Group Holdings Ltd., Reg. S 2% 28/03/2024	HKD	29,000,000	4,172,154	2.53				13,386,202	8.11
China Yuhua Education Corp. Ltd., Reg. S 0.9% 27/12/2024	HKD	21,000,000	2,499,503	1.51	Health Care				
Meituan, Reg. S 0% 27/04/2027	USD	6,000,000	5,695,500	3.45	Microport Scientific Corp., Reg. S 0% 11/06/2026	USD	3,700,000	3,074,700	1.86
Meituan, Reg. S 0% 27/04/2028	USD	5,200,000	4,860,700	2.94	Pharmaron Beijing Co. Ltd., Reg. S 0% 18/06/2026	USD	3,800,000	3,490,300	2.11
Tequ Mayflower Ltd., Reg. S 0% 02/03/2026	USD	1,961,000	1,629,101	0.99	Strategic International Group Ltd., Reg. S 0% 29/06/2025	EUR	1,115,000	1,183,318	0.72
Vinpearl JSC, Reg. S 3.25% 21/09/2026	USD	2,000,000	1,949,550	1.18	Sure First Ltd., Reg. S 2% 16/01/2025	USD	600,000	669,054	0.41
Zhongsheng Group Holdings Ltd., Reg. S 0% 21/05/2025	HKD	27,000,000	4,960,251	3.01	Viva Biotech Investment Management Ltd., Reg. S 1% 30/12/2025	USD	2,700,000	2,249,929	1.36
			36,942,526	22.38	WuXi AppTec Co. Ltd., Reg. S 0% 17/09/2024	USD	400,000	820,800	0.50
Consumer Staples									
ADM Ag Holding Ltd., Reg. S 0% 26/08/2023	USD	3,000,000	3,098,250	1.88				11,488,101	6.96
China Mengniu Dairy Co. Ltd., Reg. S 1.5% 24/06/2023	USD	500,000	597,250	0.36	Industrials				
Zhou Hei Ya International Holdings Co. Ltd., Reg. S 1% 05/11/2025	HKD	12,000,000	1,455,015	0.88	Cathay Pacific Finance III Ltd., Reg. S 2.75% 05/02/2026	HKD	44,000,000	5,530,430	3.35
			5,150,515	3.12	CIMC Enric Holdings Ltd., Reg. S 0% 30/11/2026	HKD	12,000,000	1,801,804	1.09
					Fine Perfection Investment Ltd., Reg. S 0% 17/04/2022	USD	1,682,000	1,683,262	1.02

The accompanying notes form an integral part of these financial statements.

Schedule of Investments as at 31 December 2021

Schroder ISF Asian Convertible Bond

Portfolio of Investments (continued)

Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets	Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets
PB Issuer NO 5 Ltd., Reg. S 3% 10/12/2025	USD	1,009,000	1,512,996	0.92	Taiwan Cement Corp., Reg. S 0% 07/12/2026	USD	2,800,000	2,855,006	1.73
Singapore Airlines Ltd., Reg. S 1.625% 03/12/2025	SGD	6,250,000	4,997,913	3.03				12,220,427	7.40
Zhejiang Expressway Co. Ltd., Reg. S 0% 20/01/2026	EUR	1,600,000	1,951,378	1.18					
			17,477,783	10.59					
Information Technology					Real Estate				
Globalwafers Co. Ltd., Reg. S 0% 01/06/2026	USD	5,400,000	5,794,011	3.51	ESR Cayman Ltd., Reg. S 1.5% 30/09/2025	USD	4,114,000	4,282,674	2.59
Hon Hai Precision Industry Co. Ltd., Reg. S 0% 05/08/2026	USD	3,100,000	3,177,082	1.92	No. Va Land Investment Group Corp., Reg. S 5.25% 16/07/2026	USD	1,600,000	1,628,000	0.99
Kingsoft Corp. Ltd., Reg. S 0.625% 29/04/2025	HKD	30,000,000	4,614,142	2.80	Smart Insight International Ltd., Reg. S 4.5% 05/12/2023	HKD	24,000,000	3,076,607	1.86
Lenovo Group Ltd., Reg. S 3.375% 24/01/2024	USD	4,300,000	6,154,374	3.73	Vingroup JSC, Reg. S 3% 20/04/2026	USD	1,800,000	1,829,250	1.11
LG Display Co. Ltd., Reg. S 1.5% 22/08/2024	USD	5,200,000	6,502,599	3.94				10,816,531	6.55
United Microelec- tronics Corp., Reg. S 0% 07/07/2026	USD	2,400,000	2,485,848	1.51	Total Convertible Bonds			157,955,675	95.70
Weimob Investment Ltd., Reg. S 0% 07/06/2026	USD	1,693,000	1,356,940	0.82	Total Transferable securities and money market instruments admitted to an official exchange listing			157,955,675	95.70
Win Semiconductors Corp., Reg. S 0% 14/01/2026	USD	3,600,000	3,736,618	2.26	Transferable securities and money market instruments dealt in on another regulated market				
Xero Investments Ltd., Reg. S 0% 02/12/2025	USD	1,126,000	1,114,740	0.68	Convertible Bonds				
Xiaomi Best Time International Ltd., Reg. S 0% 17/12/2027	USD	2,800,000	2,703,400	1.64	Communication Services				
Yageo Corp., Reg. S 0% 26/05/2025	USD	1,000,000	1,252,500	0.76	Bilibili, Inc., 144A 0.5% 01/12/2026	USD	1,957,000	1,690,848	1.02
Zhen Ding Technology Holding Ltd., Reg. S 0% 30/06/2025	USD	1,000,000	1,007,250	0.61	Sea Ltd. 0.25% 15/09/2026	USD	750,000	690,000	0.42
			39,899,504	24.18				2,380,848	1.44
Materials					Consumer Discretionary				
China Hongqiao Group Ltd., Reg. S 5.25% 25/01/2026	USD	2,000,000	2,541,500	1.54	Li Auto, Inc., 144A 0.25% 01/05/2028	USD	375,000	495,225	0.30
POSCO, Reg. S 0% 01/09/2026	EUR	6,000,000	6,823,921	4.13	Pinduoduo, Inc. 0% 01/12/2025	USD	419,000	380,033	0.23
								875,258	0.53
					Consumer Staples				
					Fancl Corp., Reg. S 0% 18/04/2024	JPY	100,000,000	945,658	0.57
								945,658	0.57
					Information Technology				
					GDS Holdings Ltd. 2% 01/06/2025	USD	500,000	582,500	0.36
					Vnet Group, Inc., 144A 0% 01/02/2026	USD	600,000	483,000	0.29
								1,065,500	0.65
					Total Convertible Bonds			5,267,264	3.19
					Total Transferable securities and money market instruments dealt in on another regulated market			5,267,264	3.19

The accompanying notes form an integral part of these financial statements.

Schedule of Investments as at 31 December 2021

Schroder ISF Asian Convertible Bond

Portfolio of Investments (continued)

Investments	Quantity/ Currency Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets
Total Investments		163,222,939	98.89
Cash		849,402	0.51
Other assets/(liabilities)		977,816	0.60
Total Net Assets		165,050,157	100.00

The accompanying notes form an integral part of these financial statements.